

上 下 水 道 事 業 年 報

令 和 5 年 度

(R5. 4. 1 ~ R6. 3. 31)

鈴 鹿 市 上 下 水 道 局



上 下 水 道 局 庁 舎 本 館

上下水道局庁舎の概要

本館

- 場 所 鈴鹿市寺家町1170番地
- 敷 地 面 積 8,198㎡
- 建 築 面 積 庁舎棟 1,096㎡ 倉庫棟 250㎡
- 延 床 面 積 庁舎棟 3,172㎡ 倉庫棟 489㎡
- 構 造 庁舎棟 鉄筋コンクリート造3階建 倉庫棟 鉄骨造2階建
- 工 期 平成10年10月～平成12年2月
- 建 設 事 業 費 13億7,600万円（庁舎建設工事費のみ）



上下水道局庁舎 別館

上下水道局庁舎の概要

別館

- 場 所 鈴鹿市寺家町1170番地
- 敷 地 面 積 767m²
- 建 築 面 積 559m²
- 延 床 面 積 1,081m²
- 構 造 鉄骨造2階建
- 工 期 平成27年6月～平成28年2月
- 建 設 事 業 費 3億6,600万円（庁舎建設工事費のみ）

目 次

第1 機構

1 組織体制	1 1
2 職員数	1 1
3 歴代事業管理者等	1 2
4 事務分掌	1 3
(1) 経営企画課	1 3
(2) 経理課	1 3
(3) 営業課	1 3
(4) 水道工務課	1 4
(5) 下水道工務課	1 4
(6) 水道施設課	1 4

第2 水道事業

1 事業の沿革	
(1) 沿革	1 7
① 創設まで	1 7
② 創設事業	1 7
③ 第1期拡張事業	1 8
④ 第2期拡張事業	1 8
⑤ 第3期拡張事業	1 8
⑥ 第4期拡張事業	1 9
⑦ 第5期拡張事業	1 9
⑧ 第5期拡張変更事業	1 9
⑨ 鈴鹿市水道施設整備方針	2 0
(2) 創設事業及び拡張事業のあゆみ	2 2
2 施設概要	
(1) 配水ブロック図	2 5
(2) 施設系統図	2 6
(3) 施設一覧表	2 8
(4) 中央管理室	3 3
(5) 送水場	3 5
ア 平野送水場	3 5
イ 平田送水場	3 7
ウ 庄野送水場	3 9
エ 河田送水場	4 1
オ 広瀬送水場	4 3

(6) 水源施設	4 4
(7) 配水施設	4 5
(8) ポンプ所	5 0
3 業務状況	
(1) 水源の取水内訳	5 1
(2) 電力使用量及び電力料金の推移	5 3
(3) 薬品使用量の推移	5 4
(4) 送水量の推移	5 6
(5) 配水量の推移	5 8
(6) 給水状況の推移	5 9
(7) 給水栓数	6 0
ア 口径別	6 0
イ 地区別	6 0
ウ 用途別	6 0
(8) 水道メーターの設置状況	6 1
(9) 水道メーターの新規設置及び取替件数と検針業務状況	6 1
(10) 給水工事件数	6 1
(11) 導水管延長	6 2
(12) 送水管延長	6 2
(13) 配水管延長	6 3
(14) 水質試験件数	6 4
(15) 水質検査成績表	6 6
ア 送水場, 配水池	6 6
イ 給水栓	6 8
(16) 漏水発生状況	7 4
(17) 漏水発生の分類	7 5
ア 配水管	7 5
イ 給水管	7 5
(18) 水道料金の変遷	7 6
(19) 口径別分担金の変遷	8 3
(20) 用途別の使用水量	8 4
(21) 用途別の給水収益	8 4
4 財務	
(1) 企業債の概要	8 5
(2) 比較損益計算書	8 6
(3) 比較貸借対照表	8 8

5	経営分析	
(1)	配水量分析表	9 3
(2)	施設の効率性	9 4
(3)	経営の効率性	9 6
(4)	財政状態の健全性	1 0 2
6	水道事業ガイドライン	1 0 5

第3 公共下水道事業

1	事業の沿革	
(1)	沿革	1 2 1
(2)	事業のあゆみ	1 2 2
ア	全体計画の経緯	1 2 2
イ	都市計画決定の経緯	1 2 3
ウ	事業計画の経緯	1 2 4
(3)	普及状況の推移	1 2 5
(4)	全体計画区域図	1 2 6
2	施設概要	
(1)	処理分区界図	1 2 7
(2)	污水管きょ	1 2 8
ア	北勢沿岸流域下水道（南部処理区）流域幹線管きょ	1 2 8
イ	污水幹線管きょ	1 2 8
ウ	污水管きょ	1 3 0
(3)	ポンプ場	1 3 1
3	業務状況	
(1)	電力使用量及び電力料金の推移	1 3 2
(2)	用途別の使用量	1 3 3
(3)	汚水処理量の推移	1 3 4
(4)	維持管理費	1 3 5
(5)	三重県流域下水道事業の維持管理負担金	1 3 5
(6)	下水道本管工事に伴う公共ます設置基数	1 3 6
(7)	排水設備の工事件数	1 3 6
(8)	排水設備工事に伴う公共ます設置基数	1 3 6
(9)	下水道使用料の変遷	1 3 7
(10)	受益者負担金制度	1 3 8
(11)	普及促進	1 3 9
ア	水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給	1 3 9
イ	生活保護世帯水洗便所改造費等助成金交付	1 3 9
(12)	下水道排水（排除）基準	1 4 0
4	財務	

(1) 企業債の概要	1 4 1
(2) 比較損益計算書	1 4 2
(3) 比較貸借対照表	1 4 4
5 経営分析	
(1) 事業の概要	1 4 8
(2) 施設の効率性	1 4 8
(3) 経営の効率性	1 5 0
(4) 財政状態の健全性	1 5 4
6 下水道事業ガイドライン	1 5 7

第4 農業集落排水事業

1 事業の沿革	
(1) 沿革	1 6 7
(2) 普及状況の推移	1 6 8
(3) 事業箇所図	1 6 9
2 施設概要	1 7 0
3 業務状況	
(1) 電力使用量及び電力料金の推移	1 7 9
(2) 用途別の使用量	1 8 1
(3) 汚水処理量の推移	1 8 2
(4) 維持管理費	1 8 4
(5) 施設使用料の変遷	1 8 5
(6) 普及促進	1 8 6
ア 水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給	1 8 6
イ 農業集落排水接続促進補助金	1 8 6
4 財務	
(1) 企業債の概要	1 8 7
(2) 比較損益計算書	1 8 8
(3) 比較貸借対照表	1 9 0
5 経営分析	
(1) 事業の概要	1 9 4
(2) 施設の効率性	1 9 4
(3) 経営の効率性	1 9 6
(4) 財政状態の健全性	2 0 0

第5 合併処理浄化槽設置整備事業

1 事業の沿革	
(1) 沿革	2 0 5
(2) 事業の変遷	2 0 5

2 補助	
(1) 補助金額	2 0 6
(2) 補助基数, 補助事業費	2 0 6

第6 防災

1 防災への取組	
(1) 概要	2 0 9
2 施設整備概要	
(1) 水道事業	2 1 0
ア 緊急取水拠点施設一覧	2 1 0
イ 非常用資機材一覧表	2 1 1
ウ 緊急遮断弁一覧表	2 1 2
エ 耐震性貯水槽	2 1 2
オ 給水車	2 1 2
カ 予備動力	2 1 3
(2) 下水道事業	2 1 4
ア 予備動力	2 1 4
イ マンホールトイレ設置可能マンホール整備状況	2 1 4
ウ マンホールトイレ設置可能マンホール箇所図	2 1 5
(3) 農業集落排水事業	2 1 6

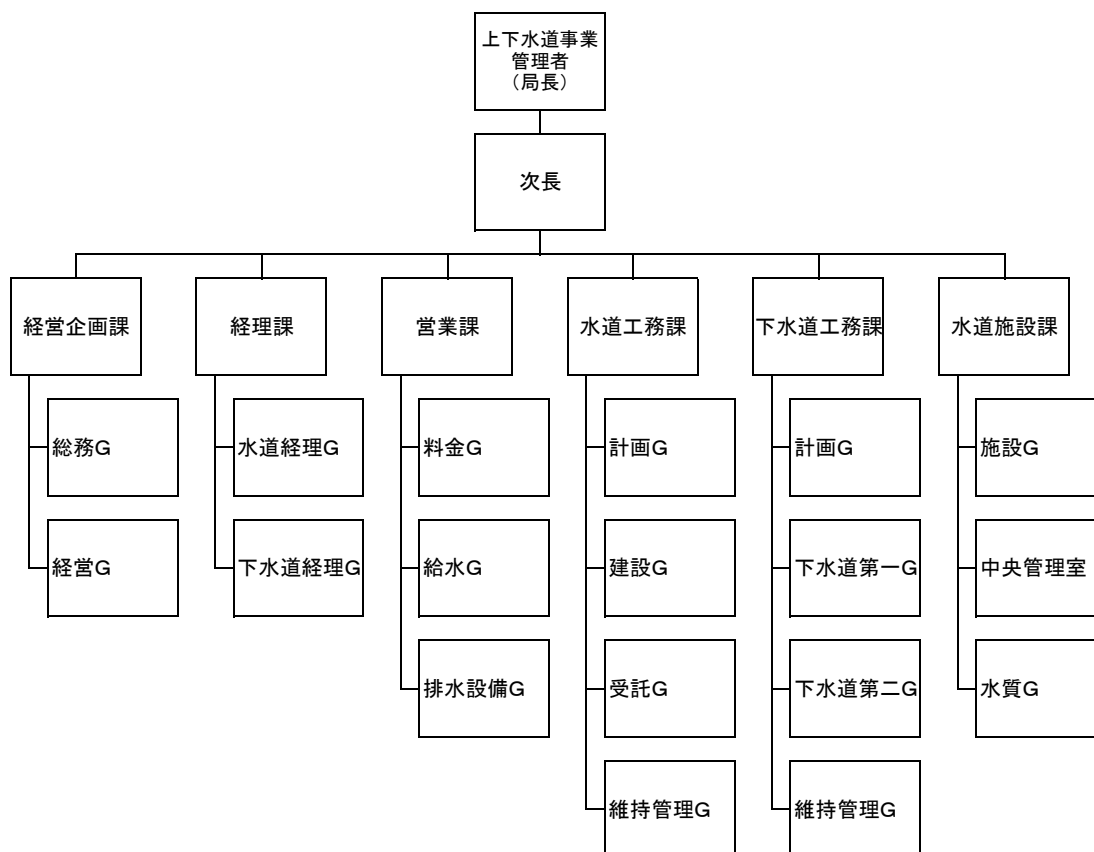
第7 略歴年表

1 水道事業	2 1 9
2 下水道事業	2 2 7

第 1 機 構

1 組織体制

令和6年3月31日現在



2 職員数(所属別、職種別)

令和6年3月31日現在

	次長	経営企画課	経理課	営業課	水道工務課	下水道工務課	水道施設課	計
事務	1	10	7	7			2	27
技術				6	27	23	9	65
技能							12	12
計	1	10	7	13	27	23	23	104

(再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を除く。)

3 歴代事業管理者等

職名	就任年月日	退任年月日	氏名	備考
水道課長	昭和28. 10. 1	昭和34. 6. 30	永田 幸義	
水道課長	昭和34. 7. 1	昭和39. 2. 28	長岡 秀雄	
水道課長	昭和39. 3. 1	昭和42. 7. 30	大井 博郎	
水道課長	昭和42. 8. 1	昭和44. 4. 30	北川 藤正	
水道部長	昭和44. 5. 1	昭和45. 3. 31	北川 藤正	
水道部長	昭和45. 4. 1	昭和45. 9. 30	加藤 正信	
水道部長	昭和45. 10. 1	昭和48. 9. 30	落合 清	
水道部長	昭和48. 10. 1	昭和53. 4. 14	赤塚 実	
水道部長	昭和53. 4. 15	昭和55. 3. 31	宮崎 恭光	
水道部長	昭和55. 4. 1	昭和56. 9. 30	柴田 俊生	
水道部長	昭和56. 10. 1	昭和57. 9. 30	藤田 武	
水道部長	昭和57. 10. 1	昭和59. 3. 31	田辺 幸夫	
水道部長	昭和59. 4. 1	昭和62. 4. 30	片岡 俊雄	
水道部長	昭和62. 5. 1	昭和63. 3. 31	尾崎 宗男	
水道部長	昭和63. 4. 1	平成2. 3. 31	小川 平孝	
水道事業管理者	平成2. 4. 1	平成3. 3. 31	小川 平孝	
水道事業管理者職務代理者	平成3. 4. 1	平成3. 4. 30	伊藤 智	水道局次長
水道事業管理者	平成3. 5. 1	平成7. 4. 30	片岡 俊雄	
水道事業管理者職務代理者	平成7. 5. 1	平成7. 5. 17	東浦 瑛二	水道局次長
水道事業管理者	平成7. 5. 18	平成9. 3. 31	藤田 收	
水道事業管理者	平成9. 4. 1	平成13. 3. 31	内田 等	
水道事業管理者	平成13. 4. 1	平成17. 3. 31	中尾 征郎	
水道事業管理者	平成17. 4. 1	平成21. 3. 31	倉田 勝良	
水道事業管理者	平成21. 4. 1	平成23. 12. 30	宮崎 守	
水道事業管理者職務代理者	平成23. 12. 31	平成24. 3. 31	坂下 正広	水道局次長
水道事業管理者	平成24. 4. 1	平成28. 3. 31	林 治門	
上下水道事業管理者	平成28. 4. 1	令和元. 6. 30	谷口 誠	
上下水道事業管理者	令和元. 7. 1	令和5. 6. 30	富田 佳宏	
上下水道事業管理者	令和5. 7. 1		森 健成	

4 事務分掌

令和6年3月31日現在

(1) 経営企画課

- ア 公告式及び例規の制定改廃に関すること。
- イ 公印及び文書に関すること。
- ウ 企業職員の人事、給与、勤務条件等に関すること。
- エ 企業職員の研修、福利厚生及び労働安全衛生に関すること。
- オ 労働組合に関すること。
- カ 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- キ 庁舎及び公用車の管理に関すること。
- ク 入札、契約及び調達に関すること。
- ケ 上下水道局内の連絡調整及び取りまとめに関すること。
- コ 経営の基本計画及び事業計画に関すること。
- サ 予算の原案等の作成及び予算の執行に関すること。
- シ 企業債に関すること。
- ス 事業内の調整に関すること。

(2) 経理課

- ア 上下水道事業に係る資金計画及び運用に関すること。
- イ 上下水道事業に係る収入及び支出の審査及び執行に関すること。
- ウ 上下水道事業に係る決算及び財務諸表に関すること。
- エ 上下水道事業に係る資産の評価及び固定資産台帳に関すること。
- オ 上下水道事業に係る現金等の出納及び保管に関すること。

(3) 営業課

- ア 水道料金、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料に関すること。
- イ 水道、下水道及び農業集落排水処理施設の使用開始及び休廃止に関すること。
- ウ 水道料金の滞納による停水処分に関すること。
- エ 量水器に関すること。
- オ 公共下水道の受益者負担金に関すること。
- カ 合併処理浄化槽設置費補助に関すること。
- キ 臨時給水に関すること。
- ク 給水装置の審査及び相談に関すること。
- ケ 簡易専用水道に関すること。
- コ 宅内排水設備の指導及び審査に関すること。
- サ 特定施設及び除外施設の指導及び調査に関すること。
- シ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の普及及び促進に関すること。

- ス 公共下水道及び農業集落排水の水質規制に関すること。
- セ 公共ますに関すること。
- ソ 水洗化便所等改造資金の融資あっせんに関すること。

(4) 水道工務課

- ア 水道施設の調査研究及び将来計画に関すること。
- イ 水道事業の認可申請及び変更申請に関すること。
- ウ 導水管、送水管及び配水管の整備に関すること。
- エ 導水管、送水管、配水管及び給水管の維持管理に関すること。
- オ 個人申請による公道配水管布設に関すること。
- カ 開発に係る配水管に関すること。
- キ 漏水等の調査及び修繕の計画及び実施に関すること。
- ク 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の整備に関すること。
- ケ 導水管、送水管及び配水管の災害復旧に関すること。

(5) 下水道工務課

- ア 公共下水道施設及び農業集落排水処理施設の調査研究及び将来計画に関すること。
- イ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の認可申請及び変更申請に関すること。
- ウ 下水道施設の整備及び維持管理に関すること。
- エ 集合型浄化槽の接続に関すること。
- オ 制限行為許可申請、占用及び加工申請に関すること。
- カ 下水道施設の災害復旧に関すること。
- キ 長寿命化事業に関すること。

(6) 水道施設課

- ア 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の整備及び維持管理に関すること。
- イ 取水、送水及び配水の統計に関すること。
- ウ 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の運転監視及び保守点検に関すること。
- エ 水質試験に関すること。
- オ 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の災害復旧に関すること。

第 2 水 道 事 業

p 1 事業の沿革

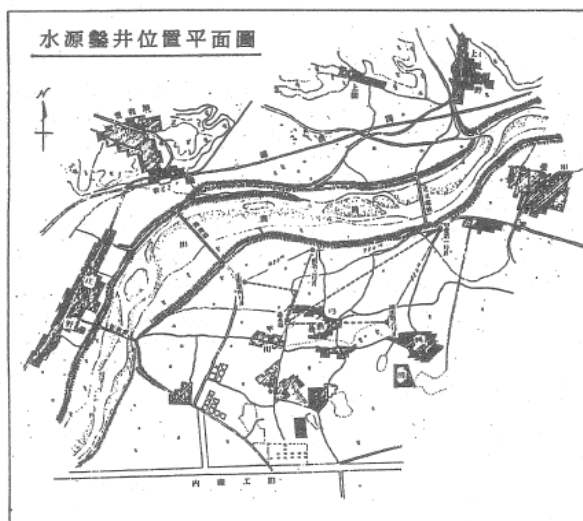
(1) 沿革

① 創設まで

鈴鹿市は戦時中の昭和 17 年、軍需施設の建設が気運となり 2 町 12 村（鈴鹿郡国府村、庄野村、高津瀬村、牧田村及び石薬師村並びに河芸郡白子町、神戸町、稲生村、飯野村、河曲村、一ノ宮村、箕田村、玉垣村及び若松村）が合併して軍都として発足した。

本市の水道事業は、軍需工場として平田町に開設された旧海軍工廠とその軍関係宿舎に必要な水の確保のため昭和 18 年に鈴鹿川右岸 4 か所に深さ 100～150 メートルの井戸を水源として設けられた水道施設を昭和 22 年 9 月、大蔵省（当時）から一時無償使用許可を得て給水を開始したのが始まりである。当時の水道施設は旧海軍工廠とその周辺の旧工廠住宅約 800 世帯に限られたもので給水栓も 300 栓程度であった。

旧海軍工廠の送水場施設は、第 1 期拡張事業で認可を受け平田送水場として改良・改築され使用している。また、第 2 号井・第 4 号井はそれぞれ現在の平田 2 号井・平田 3 号井として改造され、第 1 号井・第 3 号井は廃止されている。



② 創設事業（昭和 25 年～昭和 34 年）

水道創設事業は、旧海軍工廠の水道施設の拡充を基本とし、市内中央地域を水道区域に、その周辺を簡易水道区域とする構想をもとに市内一円に水道を普及させようと、昭和 25 年から 10 か年継続事業で開始した。

水道の給水拡張区域は、神戸、白子、玉垣、若松、庄野及び平田町一帯で、計画給水人口 40,000 人に対し 1 日最大給水量 6,000 m³を供給しようとするもので、ここに水道の誕生をみるに至った。

一方、同時期の昭和 25 年、本市は戦後復興と都市形成をめざして工場設置奨励条例を制定し、大工場を次々と誘致した。その結果、昭和 31 年に厚生省（当時）から工場用水の確保を目的とする事業拡張計画の変更認可を受け、計画給水人口 40,000 人に対し 1 日最大給水量 8,000 m³の施設を総額 2 億 1 千万円で昭和 34 年に竣工した。

③ 第 1 期拡張事業（昭和 33 年～昭和 44 年）

第 1 期拡張事業は誘致工場の拡張や増設、さらに続々と進出する大工場の設立創業による水需要の増加が見込まれ、また大工場の進出に伴って生じた人口の増加と将来の水需要確保に対する検討が行われた結果、計画給水人口 71,000 人に対し 1 日最大給水量 30,000 m³とする拡張計画の認可を昭和 33 年に厚生省から受け翌昭和 34 年に着工した。

それ以後、給水区域の拡大を図るために昭和 38 年から第 1 次から第 3 次までの事業変更を行い、計画給水人口を 77,500 人とし 1 日最大給水量 35,000 m³とする変更工事に総額 7 億 4 千万円を費やし昭和 44 年に竣工した。

この計画によって庄野水源の創設と庄野送水場の完成、平田送水場の改修、道伯配水池の建設が行われ、水道の給水区域も庄野町のほか汲川原、甲斐、地子町、野辺、十宮、安塚、河田、竹野、柳、土師、中若松の各町まで拡大した。

④ 第 2 期拡張事業（昭和 44 年～昭和 51 年）

第 2 期拡張事業は、大都市部への産業・人口の集中防止を図るために制定された近畿圏整備法及び中部圏開発整備法の適用を受けたことにより工場進出と人口の増加が著しくなったことと、生活様式の向上による水の使用量が増加したことによって水不足が生じたことから、昭和 44 年に計画給水人口 92,500 人に対し 1 日最大給水量 55,000 m³の計画を着工し総額 16 億 1 千万円をもって昭和 47 年に竣工した。

また、水道の給水区域拡大により鈴鹿川以東の簡易水道の統合が容易となったことから、水道への統合を進める事業変更認可を昭和 47 年を受けて総事業費 25 億 9 千万円をもって昭和 51 年に竣工した。

⑤ 第 3 期拡張事業（昭和 50 年～平成 6 年）

第 3 期拡張事業は、三重県北勢水道用水供給事業により 1 日最大給水量 10,000 m³の水道用水を受水し、鈴鹿川以西の西部上水道の統合と将来の水需要増加に備える目的で、計画給水人口 163,000 人に対し 1 日最大

給水量 104,000 m³の計画を昭和 50 年に着工し、総額 8 億円で昭和 56 年に竣工した。

しかし、昭和 54 年、北伊勢工業用水道が市内へ延長されたことにより、需要水量中の大きな割合を占めていた工場等の生産用水が工業用水道へ切り替わり、水需要は大幅に減少したため、計画給水人口 166,000 人、1 日最大給水量 94,000 m³とする第 2 次事業変更認可を昭和 61 年に受け、総事業費 83 億円をもって平成 6 年に竣工した。

⑥ 第 4 期拡張事業（平成 3 年～平成 13 年）

第 4 期拡張事業は、新規水源開発（和泉地区 3 井戸）及び三重用水事業を水源とする三重県北勢水道用水供給事業からの浄水受水（平成 6 年度から 1 日最大 3,300 m³、平成 8 年度から 6,600 m³に増量）による水源確保や配水池等の建設を行うことにより、人口増加による需要水量の増加に対応した給水能力の向上を図ったものである。

また、鈴鹿市西部山間地域における簡易水道統合を進めるとともに、老朽管更新により一層の安全かつ安定給水体制の確立をめざし、計画給水人口 187,900 人、1 日最大給水量 108,000 m³、総事業費 130 億円の認可を平成 3 年に受けた。

⑦ 第 5 期拡張事業（平成 12 年～平成 21 年）

第 5 期拡張事業は、将来の人口増加等による需要量の増加から現有施設では給水能力が不足すると考えられ、さらに環境変化による原水水質の悪化が心配される中、給水能力不足の対応並びにライフラインとしての水源及び水質を確保していくために、配水施設の増補強、浄水施設改良及び送水施設強化等の施設整備を図り、より一層の安全給水体制の確立をめざしたものである。

また、庄内簡易水道事業を水道へ統合することにより、都市計画区域全域を水道区域とし、長良川河口堰^{ぜき}を水源とする北中勢水道用水供給事業（第 2 期拡張事業）から 13,000 m³/日受水することにより給水の安定性を確保するもので、平成 12 年 4 月 4 日に厚生省の認可を受け、計画給水人口 205,500 人、1 日最大給水量 125,000 m³、総事業費 282 億円の規模で平成 22 年度を目標に策定した。

⑧ 第 5 期拡張変更事業（平成 21 年～平成 30 年）

平成 12 年から第 5 期拡張事業を実施して約 10 年が経過した。

この間、本市の人口は緩やかに増加しているものの、社会情勢の変化に

より需要水量の減少が進み、第5期拡張事業の当初計画との整合が図れなくなったため、第5期拡張変更事業計画として平成21年3月5日に厚生労働省の認可を受け、計画給水人口207,400人、1日最大給水量95,400m³、総事業費182億円の規模で平成30年度を目標に策定した。

⑨ 鈴鹿市水道施設整備方針（平成31年～）

第5期拡張変更事業計画の目標年度であった平成30年度を迎え、この間、水道事業を取り巻く環境は厳しさを増し、給水人口の減少、節水機器の普及や市民の節水意識の向上などにより給水量は減少してきた。

一方で、南海トラフ巨大地震への備えに加え、管路や施設の老朽化も進んでおり、これらの更新には膨大な費用が必要となることが予想されていた。これらの課題を踏まえ、新たな水道事業の目指す方向として「鈴鹿市水道ビジョン2018」を策定し、このうち個別施設のミクロ的・短期的な視点（～令和8年度）及び水道施設全体に対するアセットマネジメントに基づいたマクロ的・中長期的な視点（～令和18年度）で整備の方針を検討し、その結果を取りまとめたものとして「鈴鹿市水道施設整備方針」を策定した。

「鈴鹿市水道施設整備方針」の主な内容は、次のとおりである。

（ア）自己水源の有効活用と最適化

将来の需要予測や配水ブロックの再編、1日当たり取水量の適正化等により、配水ブロックごとの水需要と水源（深井戸等）の取水量のバランスを見直し、水源である深井戸の能力の維持管理も継続する。

また、天候等に左右され一定の取水量を確保することが難しい表流水取水施設について、その代替となる水源の確保を検討する。

（イ）老朽管更新

今回の整備方針において、平成25年度に策定し現在に至るまで実行してきた鈴鹿市水道事業老朽管更新基本計画について鈴鹿市水道ビジョン2018で掲げた投資目標を達成するよう見直しを行った。

具体的には平成29年度末時点で39%である「基幹管路の耐震化率」を令和8年度末に49%、令和18年度末に61%とすることを目標としている。

（ウ）主要施設の耐震化

第5期拡張変更事業において、鈴鹿市東部地域の主要な送配水施設の更新及び耐震化の目処が立ったため、引き続き鈴鹿市西部地域の送配水施設の更新及び耐震化を行う。

具体的には、平成 29 年度末時点で 79%である送水場の耐震化率を広瀬送水場、河田送水場等の更新により令和 18 年度末に 94%とすることを目標としている。

また、平成 29 年度末時点で 45%である配水池の耐震化率を住吉配池及び高岡配水池の耐震対応により令和 8 年度末に 96%、令和 18 年度末に 97%とすることを目標としている。

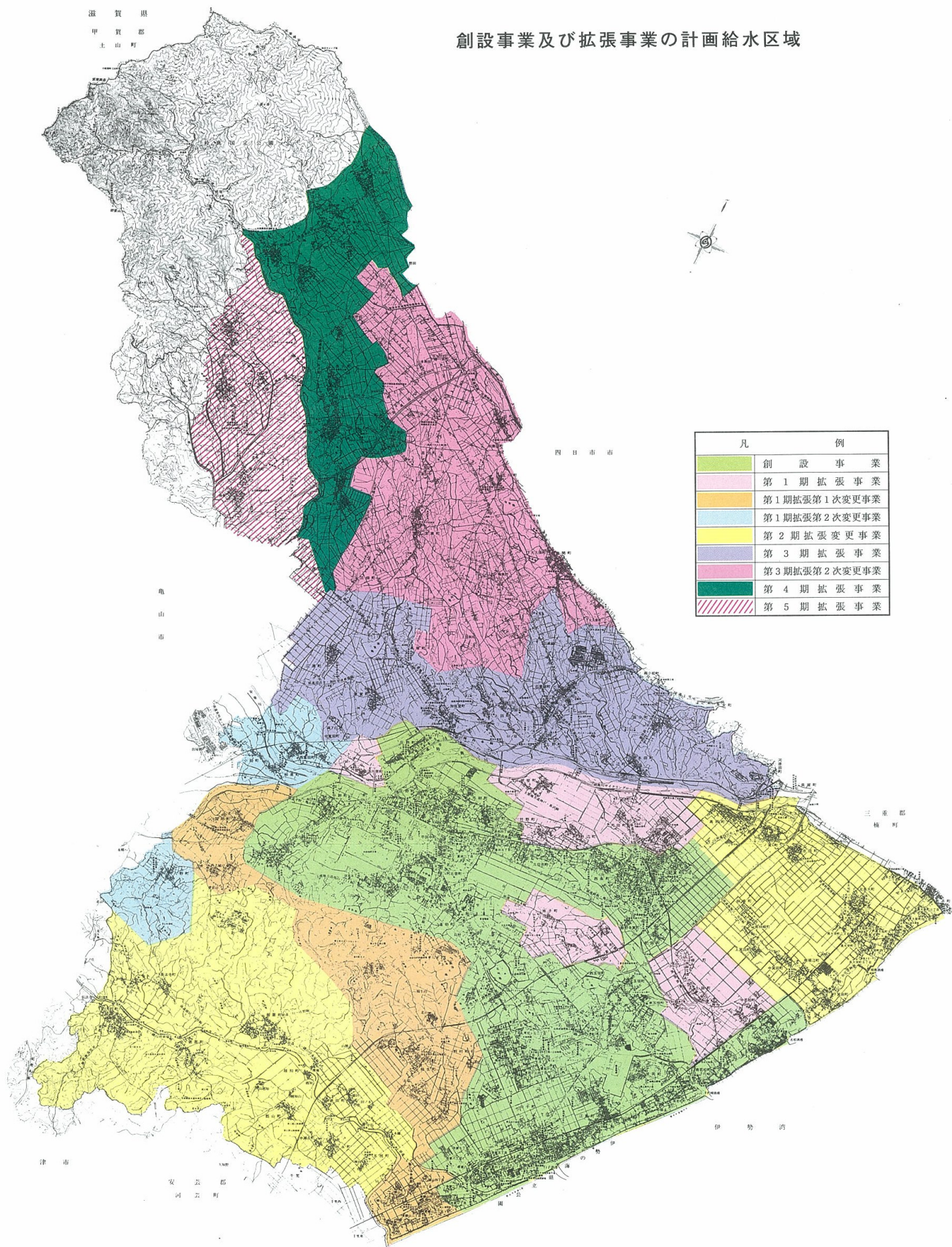
なお、この方針は平成 31 年（令和元年）以降の鈴鹿市における水道施設の整備概要及び目標を定めたものであり、厚生労働省による認可事業である「第 5 期拡張変更事業」は平成 31 年（令和元年）以降も継続している。

(2) 創設事業及び拡張事業のあゆみ

事業名	認可年月日	起工年月	竣工年月	事業費(千円)
創 設	昭和 26 年 10 月 18 日	昭和 26 年 4 月	昭和 32 年 3 月	62,800
変 更	昭和 31 年 9 月 28 日	昭和 32 年 4 月	昭和 34 年 3 月	214,000
第 1 期 拡 張	昭和 33 年 12 月 22 日	昭和 34 年 4 月	昭和 41 年 3 月	427,000
1 次 変 更	昭和 38 年 12 月 20 日	昭和 39 年 4 月	昭和 42 年 3 月	626,169
2 次 変 更	昭和 41 年 3 月 30 日	昭和 41 年 4 月	昭和 44 年 3 月	729,719
3 次 変 更	昭和 43 年 7 月 29 日	昭和 43 年 8 月	昭和 44 年 3 月	739,719
第 2 期 拡 張	昭和 44 年 3 月 31 日	昭和 44 年 4 月	昭和 47 年 3 月	1,614,048
変 更	昭和 47 年 3 月 31 日	昭和 47 年 4 月	昭和 51 年 3 月	2,594,048
第 3 期 拡 張	昭和 50 年 3 月 31 日	昭和 50 年 4 月	昭和 56 年 3 月	799,763
1 次 変 更	昭和 56 年 11 月 16 日	昭和 56 年 11 月	昭和 57 年 3 月	49,550
2 次 変 更	昭和 61 年 3 月 31 日	昭和 61 年 4 月	平成 6 年 3 月	8,300,000
第 4 期 拡 張	平成 3 年 9 月 24 日	平成 3 年 9 月	平成 13 年 3 月	13,000,000
第 5 期 拡 張	平成 12 年 4 月 4 日	平成 12 年 4 月	平成 23 年 3 月	28,200,000
1 次 変 更	平成 21 年 3 月 5 日	平成 21 年 4 月	平成 31 年 3 月	18,264,750
鈴鹿市水道施設 整備方針	—	平成 31 年 3 月	令和 19 年 3 月	31,611,000

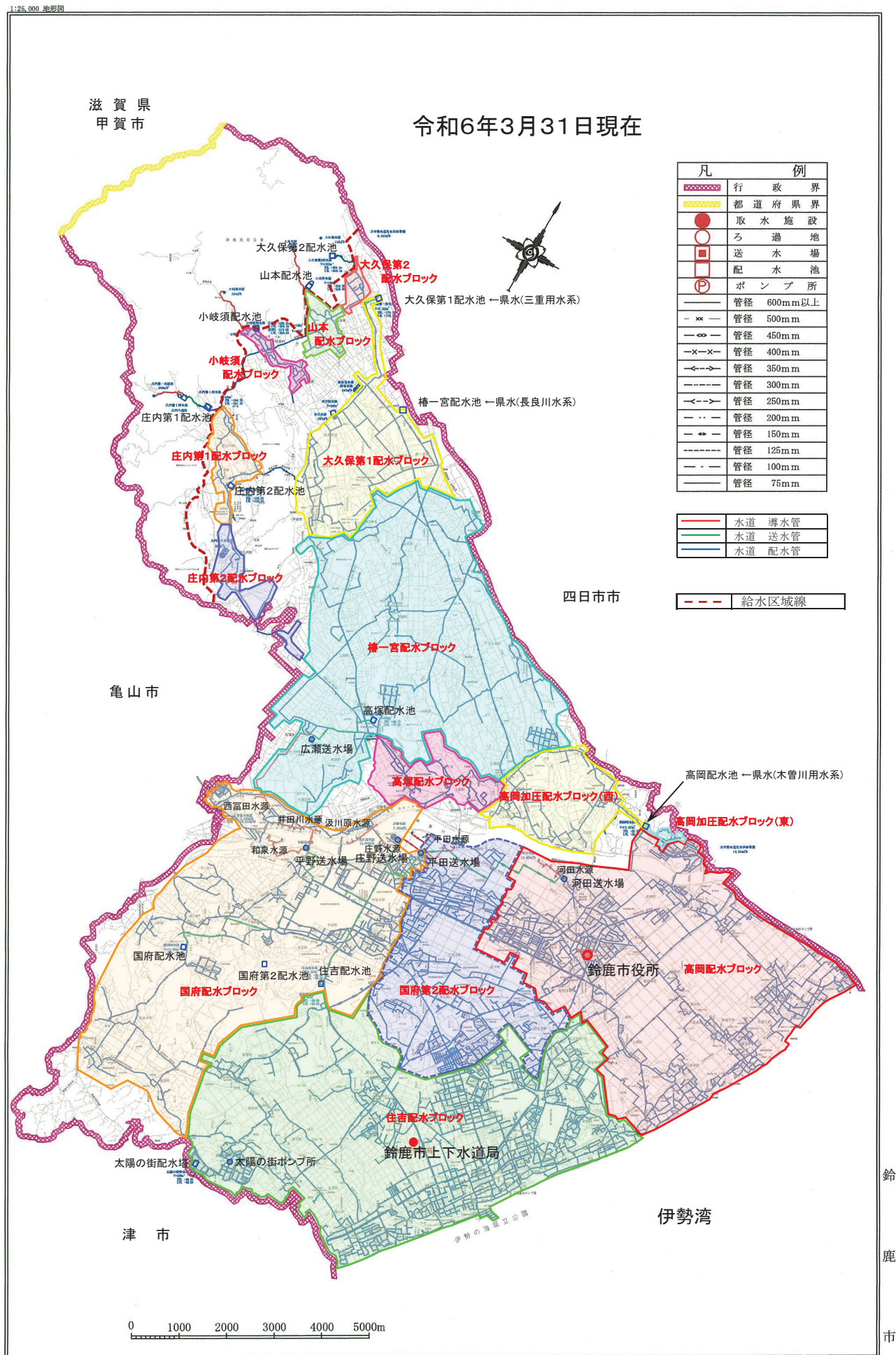
計画給水人口（人）	1人1日最大給水量（ℓ）	1日最大給水量（m³）	目標年度	計画給水区域に編入された地域等
40,000	150	6,000	昭和 35	国府町、平野町、住吉町、庄野町、平田町、算所町、岡田町、弓削町、白子町、江島町、寺家町、野町、西条町、三日市町、道伯町、飯野寺家町、須賀町、矢橋町、肥田町、岸岡町、東玉垣町、西玉垣町、南玉垣町、北玉垣町、南若松町、北若松町、神戸一円
40,000	200	8,000	41	該当なし
71,000	423	30,000	42	汲川原町、甲斐町、地子町、安塚町、河田町、竹野町、野辺町、十宮町、柳町、土師町、中若松町
71,000	423	30,000	42	稲生町、野村町、磯山町、国府町の一部
77,500	450	35,000	43	西富田町、和泉町、八野町、小田町、中富田町（山地区を除く。）
77,500	450	35,000	43	該当なし
92,500	595	55,000	48	該当なし
(100,500)	(829)	(90,000)		一ノ宮町、池田町、北長太町、南長太町、林崎町、南林崎町、上箕田町、中箕田町、下箕田町、北堀江町、高岡町、南堀江町、越知町、郡山町、中瀬古町、秋永町、五祝町、御藺町、徳田町、三宅町、長法寺町、徳居町
120,000	560	67,200	50	
163,000	638	104,000	55	中富田町（山地区に限る。）、木田町、国分町、山辺町、広瀬町、津賀町、高塚町（荒神山地区を除く。）、加佐登町、上野町、上田町（上田新田を除く。）、石薬師町（鞠鹿野、信誠西を除く。）、高岡町（北高岡に限る。）、下大久保町（小谷の一部に限る。）、
163,000	638	104,000	62	該当なし
166,000	566	94,000	平成 5	深溝町、三畑町、追分町、下大久保町（小谷の一部を除く。）、岸田町、花川町、石薬師町（鞠鹿野、信誠西に限る。）、上田町（上田新田に限る。）、高塚町（荒神山地区に限る。）、山本町（神野に限る。）、椿一宮町
187,900	575	108,000	12	大久保町、山本町（一部を除く。）、伊船町、長澤町、小社町、小岐須町（一部を除く。）、
205,500	608	125,000	22	東庄内町（一部を除く。）、西庄内町（一部を除く。）、
207,400	460	95,400	30	該当なし
200,189	381	76,428	令和 18	該当なし

創設事業及び拡張事業の計画給水区域

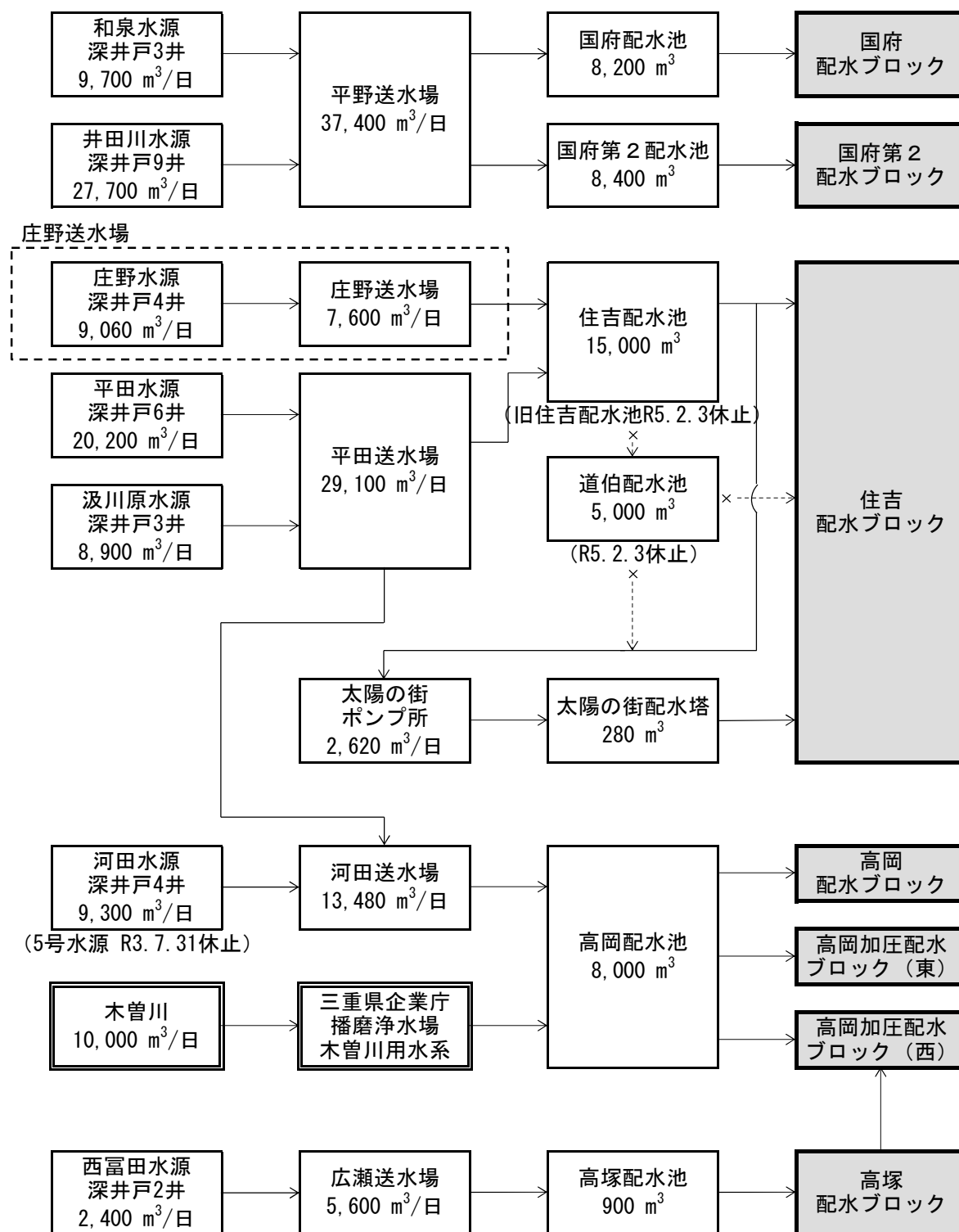


2 施設概要

(1) 配水ブロック図



(2) 施設系統図





(3) 施設一覧表

施 設 名	所 在 地	敷地面積 (㎡)
中 央 管 理 室	寺家町 1170 番地 (上下水道局本館 3 階)	8, 198. 66
平 野 送 水 場	平野町字千田屋敷 211 番地の 1	11, 579. 54
平 田 送 水 場	平田本町一丁目 17 番 1 号	10, 832. 40
庄 野 送 水 場	庄野町字久保 861 番地の 1	4, 149. 30
河 田 送 水 場	河田町字久保見 1427 番地	7, 001. 00
広 瀬 送 水 場	広瀬町字東野 2912 番地	2, 076. 03
住 吉 配 水 池	住吉町字一本松 6778 番地の 2	33, 474. 00
高 岡 配 水 池	高岡町字塚原 1838 番地の 1	6, 712. 00
高 塚 配 水 池	高塚町字下高塚 1258 番地	2, 787. 60
国 府 配 水 池	国府町字非焼 4677 番地の 1	2, 882. 00
国 府 第 2 配 水 池	国府町字小判場 7916 番地の 1	18, 563. 00
大 久 保 第 1 配 水 池	大久保町字上夫田 294 番地	13, 002. 00
大 久 保 第 2 配 水 池	大久保町字菅岡 2364 番地の 1	2, 902. 78
椿 一 宮 配 水 池	椿一宮町字焼印 1614 番地の 10	13, 299. 16
太 陽 の 街 配 水 塔	郡山町字西高山 2046 番地	880. 00
小 岐 須 第 1 配 水 池	小岐須町字田之岨 1109 番地の 2	121. 00
小 岐 須 第 2 配 水 池	小岐須町字北条 948 番地の 4	235. 00
山 本 配 水 池	山本町字殿山 1965 番地の 1	1, 121. 78
庄 内 第 1 配 水 池	西庄内町字鳩峯 1036 番地の 10	264. 00
庄 内 第 2 配 水 池	西庄内町字南保世倉 3401 番地	203. 58
太 陽 の 街 ポ ン プ 所	郡山町字西高山 2002 番地の 18	205. 57
平 田 1 号 (北・南) 水源	弓削町字中川原 1080 番地	4, 348. 00
平 田 1 号 予 備 水 源	弓削町字中川原 1070 番地	600. 00
平 田 2 号 水 源	弓削町字中川原 1061 番地	493. 00
平 田 2 号 予 備 水 源	庄野町字堀越 970 番地の 2	500. 00
平 田 3 号 水 源	庄野町字堀越 1059 番地の 2	532. 00
庄 野 1 ～ 4 号 水 源	庄野町字久保 861 番地の 1	4, 149. 30
汲 川 原 1 号 水 源	汲川原町字屋敷田 105 番地の 2	395. 00
汲 川 原 2 号 水 源	汲川原町字屋敷田 41 番地の 19	562. 00
汲 川 原 3 号 水 源	汲川原町字屋敷田 35 番地の 3	467. 00

施 設 名	所 在 地	敷地面積 (㎡)
井 田 川 1 号 水 源	西富田町字前川原 20 番地の 2	282.00
井 田 川 2 号 水 源	西富田町字前川原 47 番地の 1	807.00
井 田 川 3 号 水 源	西富田町字前川原 61 番地の 2	1,069.16
井 田 川 4 号 水 源	中富田町字川原 701 番地の 2	388.00
井 田 川 5 号 水 源	中富田町字川原 724 番地の 3	704.00
井 田 川 6 号 水 源	中富田町字川原 729 番地の 3	490.00
井 田 川 7 号 水 源	汲川原町字仁上 516 番地	462.00
井 田 川 8 号 水 源	汲川原町字仁上 506 番地の 2	815.00
井 田 川 9 号 水 源	汲川原町字内外垣内 250 番地の 7	878.15
和 泉 1 号 水 源	和泉町字東垣内 816 番地	1,153.00
和 泉 2 号 水 源	和泉町字公文田 337 番地	897.00
和 泉 3 号 水 源	和泉町字公文田 317 番地	1,251.00
河 田 1 号 水 源	甲斐町字花ノ木 459 番地	341.00
河 田 2 号 水 源	甲斐町字花ノ木 471 番地	347.00
河 田 3 号 水 源	野辺町字北浦 1160 番地	508.00
河 田 4 号 水 源	河田町字久保見 1390 番地	1,082.00
西 富 田 1 号 水 源	西富田町字西浦 845 番地	231.00
西 富 田 2 号 水 源	西富田町字西浦 2125 番地	862.00
山 本 水 源 (表 流 水)	山本町字大谷	-

※令和 4 年度以前の休止施設を除く。

【中央管理室・送水場】



中 央 管 理 室



平 野 送 水 場



平 田 送 水 場



庄 野 送 水 場



河 田 送 水 場



広 瀬 送 水 場

【 配 水 施 設 】



住 吉 配 水 池



高 岡 配 水 池



高 塚 配 水 池



国 府 配 水 池



国府第 2 配水池



大久保第 1 配水池



大久保第 2 配水池



椿 一 宮 配 水 池



太陽の街配水塔



小岐須第1・第2配水池



山本配水池



庄内第1配水池



庄内第2配水池

(4) 中央管理室

竣 工	平成30年3月
事 業 費	497,880,000円 (中央監視制御設備更新費)
LCD 監視用端末 (二重化)	型 式 CENTUM VP R6 0 S Windows7 Professional SP1 メモリ容量 8GB 記憶容量 1TB モニタ 24インチ 2画面 通 信 制御LANインターフェイス (Vnet/Ip二重化) 情報LANインターフェイス (Ethernet)
帳 票 用 端 末 (二重化)	型 式 CENTUM VP R6 0 S Windows7 Professional SP1 メモリ容量 8GB 記憶容量 1TB モニタ 24インチ 通 信 情報LANインターフェイス (Ethernet)
帳 票 用 サーバ (二重化)	型 式 CENTUM VP R6 0 S Windows Server2008 R2 SP1 メモリ容量 8GB 記憶容量 1TB モニタ 17インチ 通 信 情報LANインターフェイス (Ethernet)
遠方監視制御装置	(TL500-BS1S-01) 使 用 回 線 NTT専用回線 3.4kHz 通 信 速 度 2,400bps 通 信 方 式 全二重同期方式 対 向 方 式 1:1
大画面監視装置	表 示 方 式 液晶方式 画 面 サ イ ズ 55インチ 6面マルチ 有 効 画 素 数 1,920×1,080

気 象 観 測 装 置	雨	量	計	測定範囲：0.5mm/1パルス					
	日	射	計	測定範囲：0～1.4Kw・m ²					
	温	度	計	測定範囲：-50～+50℃					
	地	震	計	測定範囲：加速度0～1,000Gal					
無 停 電 電 源 装 置	定	格	出	力	CVCF	15kVA			
	蓄	電	池	据置鉛蓄電池					
	交	流	入	力	3φ200V				
	バ	イ	パ	ス	入	力	1φ100V		
自 家 発 電 設 備	定	格	出	力	150KVA				
	デ	ィ	ー	ゼ	ル	発	電	機	3φ210V

(5) 送 水 場

ア 平野送水場

公 称 能 力	37,400 m ³ /日
竣 工	平成29年3月
事 業 費	2,277,000,000 円
敷 地 面 積	11,579.54 m ²
建 物	送風機棟 (RC造2階建) 延床面積 348.43 m ² 管理棟 (RC造1階建) 延床面積 811.76 m ²
水 槽	着水井 (RC造) 61.8 m ³ (18.2m ² × H3.4m × 1池) 原水槽 (RC造) 313.2 m ³ (52.2m ² × H3.0m × 2池) 脱炭酸塔処理水槽 (RC造) 184.0 m ³ (23.0m ² × H2.0m × 4池) 中間水槽 (RC造) 324.4 m ³ (54.08m ² × H3.0m × 2池) 流出渠 (RC造) 109.5 m ³ (36.5m ² × H3.0m × 1池) 浄水池 (RC造) 3,200.0 m ³ (340.5m ² × H4.7m × 2池)
ポ ン プ 設 備	原水ポンプ 水中渦巻ポンプ4台 φ250mm 6.49m ³ /min × 15m × 30kW × 400V
送 水 設 備	国府送水ポンプ 立軸斜流ポンプ5台 φ150mm 3.32m ³ /min × 84m × 75kW × 400V 吐出弁 φ150mm 外ネジ電動仕切弁 国府第2送水ポンプ 立軸斜流ポンプ5台 φ150mm 3.18m ³ /min × 69m × 75kW × 400V 吐出弁 φ150mm 外ネジ電動仕切弁
浄 水 設 備	エアレーション施設 脱炭酸塔4塔 処理能力 9,350m ³ /日/塔 送風機4台 195m ³ /min × 5.5kW × 400V
消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V6.0m ³ × 2基 PVC/FRP φ2,100mm H2,300mm 薬注ポンプ2台 (次亜塩素酸ナトリウム) 8.13~725 mℓ/min × 0.3MPa
計 装 設 備	浄水池水位計 フロート式 0~5m 浄水池水位計 投込圧力式 0~5m 原水槽水位計2台 投込圧力式 0~5m 送水流量計2台 電磁式 φ300mm 0~1,000m ³ /h 脱炭酸塔流入流量計4台 電磁式 φ350mm 0~500m ³ /h 和泉水源総取水流量計 超音波式 φ400mm 0~1,000m ³ /h 井田川水源総取水流量計 超音波式 φ500mm 0~2,500m ³ /h

遠方監視制御装置	残留塩素計2台	無試薬形ポーラログラフ式	0～1.0mg/ℓ
	送水PH計	ガラス電極式	0～14 PH
	送水圧力計2台	半導体式	0～1,500 kPa
	送水温度計	測温抵抗体	0～40℃
	送水濁度計	高感度透過散乱形	0～2,000度
	中央 — 平野	IPルータ/IPルータ	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 国府	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 国府第2	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 井田川7	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 和泉	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
契 約 電 力 電 気 設 備	高圧電力	560kW	
	柱上気中開閉器	7.2kV 300A	12.5kA
	真空遮断器4台	7.2kV 600A	12.5kA
	変圧器	3φ6,600/420V	1,000kVA (モルト) 2台
		3φ420V/210V	75kVA (モルト)
無 停 電 電 源 装 置 自 家 発 電 設 備		1φ420V/210-105V	50kVA (モルト)
	蓄電池容量	150 Ah/10Hr	54セル 108V
太 陽 光 発 電 設 備 防 犯 設 備 緊 急 取 水 施 設	ディーゼル発電機	500kVA	3φ6,600V
	燃料タンク	950ℓ (別置型)	軽油
		12.48kW	
	赤外線センサー	防犯カメラ	
	給水栓11個	給水タンク車用給水塔	

イ 平田送水場

公 称 能 力	29,100 m ³ /日
竣 工	平成25年3月
事 業 費	1,750,000,000 円
敷 地 面 積	10,832.40 m ²
建 物	送風機棟 (RC造) 延床面積 173.37 m ² 管理棟 (RC造) 延床面積 532.34 m ² 自家発電棟 (RC造) 延床面積 287.85 m ² 排水処理棟 (RC造) 延床面積 39.25 m ²
水 槽	着水井 (RC造) 48.6 m ³ (18m ² × H2.7m × 1池) 原水槽 (RC造) 242 m ³ (101.2m ² × H2.4m × 1池) 脱炭酸処理槽 (RC造) 111 m ³ (18.5m ² × H2.0m × 3池) 中間水槽 (RC造) 433 m ³ (108.41m ² × H2.0m × 2池) 浄水池 (RC造) 2,484 m ³ (540m ² × H2.3m × 2池)
ポ ン プ 設 備	原水ポンプ 水中渦巻ポンプ3台 φ250mm 6.74m ³ /min × 15m × 30kW × 400V 中間ポンプ 水中渦巻ポンプ4台 φ250mm 6.74m ³ /min × 20m × 37kW × 400V
送 水 設 備	送水ポンプ 立軸斜流ポンプ4台 φ250mm 6.74m ³ /min × 50m × 90kW × 400V 吐出弁 φ250mm 外ネジ電動仕切弁
浄 水 設 備	エアレーション施設 脱炭酸塔3塔 処理能力 9,700m ³ /日・塔 送風機3台 150m ³ /min × 5.5kW × 200V ろ過施設 圧力式密閉型ろ過機7基 処理能力 4,850m ³ /日・基
消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V4.0m ³ × 2基 PVC/FRP φ1,800mm H2,000mm 薬注ポンプ2台 (次亜塩素酸ナトリウム) 173~518mL/min × 0.6MPa × 1台、3.2~320mL/min × 0.4MPa × 1台
計 装 設 備	浄水池水位計 フロート式 0~5m 浄水池水位計 投込圧力式 0~5m 原水槽水位計 投込圧力式 0~5m 中間水槽水位計 投込圧力式 0~5m 住吉送水流量計 電磁式 φ400mm 0~1,500m ³ /h 河田送水流量計 超音波式 φ500mm 0~500m ³ /h

	平田水源系取水流量計	超音波式	
		φ600mm	0～1,500m ³ /h
	汲川原水源系取水流量計	超音波式	
		φ350mm	0～1,000m ³ /h
	残留塩素計	無試薬形ポーラログラフ式	0～1.0mg/ℓ
	送水PH計	ガラス電極式	0～14PH
	送水圧力計	半導体式	0～1,000kPa
	送水温度計	測温抵抗体	0～40℃
	遠方監視制御装置	中央 — 平田	TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
		平田 — 汲川原	TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
契 約 電 力 電 気 設 備	高圧電力		465kW
	柱上気中開閉器	7.2kV 200A	8kA
	真空遮断器4台	7.2kV 600A	12.5kA
	変圧器	3φ6,600/440V 500kVA	(モルト [®]) 2台
		3φ440V/210V 100kVA	(モルト [®])
		1φ440V/210-105V 30kVA	(モルト [®])
無 停 電 電 源 装 置	蓄電池容量	100Ah/10Hr	54セル 108V
自 家 発 電 設 備	ディーゼル発電機	500kVA	3φ6,600V
	燃料タンク	950ℓ (別置型)	軽油
太 陽 光 発 電 設 備			10.0kW
防 犯 設 備	赤外線センサー	防犯カメラ	
緊 急 取 水 施 設	給水栓11個	給水タンク車用給水塔	

ウ 庄野送水場

公 称 能 力	7,600 m ³ /日
竣 工	平成19年3月10日
事 業 費	1,016,000,000円
敷 地 面 積	4,149.30 m ²
建 物	エアレーション棟(RC造) 延床面積 83.56m ² 送水ポンプ棟(RC造) 延床面積 212.59m ² 管理棟(RC造) 延床面積 309.62m ²
水 槽	原水槽(RC造) 215m ³ (126.72m ² ×H1.7m×1池) 浄水池(RC造) 968m ³ (161.46m ² ×H3m ×2池)
ポ ン プ 設 備	原水ポンプ 水中斜流ポンプ3台 φ250mm 7.3m ³ /min×10m×30kW×200V
送 水 設 備	送水ポンプ 縦軸斜流ポンプ3台 φ250mm 7.3m ³ /min×55m×110kW×440V 吐出弁 φ250mm 外ネジ電動仕切弁
浄 水 設 備	エアレーション施設 脱炭酸塔2塔 処理能力 10,500m ³ /日・塔 送風機3台 150m ³ /min×11kW×200V
消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V1.5m ³ ×2基 PVC/PE φ1,290mm H1,635mm 薬注ポンプ2台(次亜塩素酸ナトリウム) 12.4~124mℓ/min×0.3MPa
計 装 設 備	浄水池水位計 フロート式 0~4m 浄水池水位計 投込圧力式 0~4m 原水槽水位計 投込圧力式 0~3m 取水井戸水位計4台 投込式 0~15m 送水流量計 超音波式 φ500mm 0~1,000m ³ /h 総処理流量計 超音波式 φ500mm 0~1,000m ³ /h 取水流量計4台 超音波式 φ150・200mm 0~300m ³ /h 残留塩素計 無試薬形ポーラログラフ式 0~1.0mg/ℓ 送水PH計 流通形(洗浄形) 0~14PH
遠方監視制御装置	中央 — 庄野 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
契 約 電 力	高圧電力 195kW
電 気 設 備	柱上気中開閉器 7.2kV 300A 12.5kA 真空遮断器 7.2kV 600A 12.5kA

無 停 電 電 源 装 置	変圧器	3φ6,600V/440V 750kVA (モ-ルト [※])
		3φ440V/210V 300kVA (モ-ルト [※])
		1φ440V/210-105V 20kVA (モ-ルト [※])
自 家 発 電 設 備	蓄電池容量	100Ah/10Hr 54セル 108V
	ディーゼル発電機	375kVA 3φ440V
防 犯 設 備	燃料タンク	950ℓ (別置型) 軽油
	赤外線センサー	防犯カメラ
緊 急 取 水 施 設	給水栓10個	給水タンク車用給水塔
取 水 施 設	1号井φ	600mm×20m (φ125mm×1.4m ³ /min×20m× 11kW)
	2号井φ	600mm×24m (φ150mm×2.6m ³ /min×20m× 15kW)
	3号井φ	600mm×24m (φ150mm×2.6m ³ /min×20m× 15kW)
	4号井φ	1,000mm×21.5m (φ150mm×2.2m ³ /min×25m×18.5kW)

エ 河田送水場

公 称 能 力	13,480 m ³ /日
竣 工	昭和49年3月31日
事 業 費	412,000,000 円
敷 地 面 積	7,001.00 m ²
建 物	中間水槽上屋 (RC造) 延床面積 53m ² 着水井室・薬注室 (RC造) 延床面積 101.88m ² ポンプ室 (RC造) 延床面積 381.30m ²
水 槽	中間水槽 (RC造) 182m ³ (121.5 m ² × H1.5m × 1池) 浄水池 (RC造) 2,290m ³ (381.83m ² × H3.0m × 2池)
ポ ン プ 設 備	中間水ポンプ 水中モーターポンプ3台 φ250mm 8.7m ³ /min × 17m × 37kW × 440V
送 水 設 備	送水ポンプ 2段立軸斜流ポンプ4台 φ250mm 7.0m ³ /min × 63m × 110kW × 440V 吐出弁 φ250mm 外ネジ電動仕切弁
浄 水 設 備	エアレーション施設 脱炭酸塔2塔 処理能力 12,500m ³ /日・塔 送風機3台 135m ³ /min × 3.7kW × 220V ろ過施設 圧力式密閉型ろ過機6基 処理能力 5,000m ³ /日・基
消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V4.79m ³ × 2基 PVC/FRP φ1,292mm L3,240mm 薬注ポンプ2台 (次亜塩素酸ナトリウム) 3.18~268mL/min × 0.3MPa
計 装 設 備	浄水池水位計 フロート式 0~4m 浄水池水位計 投込圧力式 0~4m 中間水槽水位計 投込圧力式 0~2m 送水流量計 超音波式 φ600mm 0~2,000m ³ /h 総取水流量計 超音波式 φ400mm 0~2,000m ³ /h 残留塩素計2台 無試薬形ポーラログラフ式 0~2.0mg/ℓ PH計 ガラス電極式 0~14PH
遠方監視制御装置	中央 — 河田 TL500/TL500 NTT3.4KHz 2,400bps
契 約 電 力	高圧電力 294kW
電 気 設 備	柱上気中開閉器 7.2kV 200A 12.5kA 真空遮断器3台 7.2kV 600A 12.5kA 変圧器 3φ6,600V/440V 750kVA (モルト)

	3φ440V/220V 50kVA (モ-ルト*)
	3φ220/110V 20kVA (モ-ルト*)
直 流 電 源 装 置	蓄電池容量 50Ah/10Hr 54セル 108V
無 停 電 電 源 装 置	ミニUPS 3KVA/6min
自 家 発 電 設 備	ディーゼル発電機 20kVA 3φ220V
	燃料タンク 198ℓ (一体型) 軽油
防 犯 設 備	赤外線センサー 防犯カメラ
緊 急 取 水 施 設	仮設給水栓

オ 広瀬送水場

公 称 能 力	5,600 m ³ /日
竣 工	昭和37年3月
事 業 費	28,657,000 円
敷 地 面 積	2,076.03 m ²
建 物	ポンプ棟(RC造) 延床面積 104m ²
水 槽	浄水池(RC造) 110m ³ (25m ² ×H2.2×2池)
送 水 設 備	送水ポンプ 片吸込渦巻ポンプ3台 $\phi 65\text{mm}$ 1.5m ³ /min×60m×22kW×3, 600rpm×200V×1台 $\phi 100\text{mm}$ 1.75m ³ /min×60m×30kW×1, 750rpm×200V×2台
取 水 流 入 弁	$\phi 250\text{mm}$ 電動仕切弁 0.75kW
消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V0.8m ³ ×1基 PVC W1,0000×L900×H1,000 薬注ポンプ2台(次亜塩素酸ナトリウム) 0.25~25.1m ³ /min×1.0MPa
計 装 設 備	浄水池水位計 フロート式 0~4m 浄水池水位計 投込圧力式 0~4m 取水流量計 超音波式 $\phi 150\text{mm}$ 0~300m ³ /h 送水流量計 超音波式 $\phi 150\text{mm}$ 0~300m ³ /h 残留塩素計 無試薬形ポーラログラフ式 0~1mg/l
遠方監視制御装置	中央 — 広瀬 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps 広瀬 — 西富田1号 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps 広瀬 — 西富田2号 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps 広瀬 — 高塚配水池 専用回線 直送 4~20mA
契 約 電 力	高压電力 52kW
電 気 設 備	柱上気中開閉器 7.2kV 200A 8kA 真空遮断器 7.2kV 400A 8kA 3相変圧器(油入) 6,600V/210V 100kVA
自 家 発 電 設 備	ディーゼル発電機 105kVA 3 ϕ 220V 燃料タンク 490l(別置型) 軽油

※休止施設を除く。

(6) 水源施設

施設名		井戸			揚水機 φmm*Qm³/min*Hm*Kw	電気設備	計装設備		竣工年月	
		口径 (mm)	深度 (m)	ケーシング 天端標高 (+m)			水位計	流量計		
平田水源	1号（北）	1,000	29.9	+ 16.697	150*3.00*22.0*22	高圧52kW Tr 3φ 6,600/210V 75KVA 1台 Tr 1φ 210/210-105V 1台 自発125KVA	投込圧力式 0～10m	超音波φ200 0～300m³/h	平成11年5月	
	1号（南）	1,000	30	+ 16.650	150*3.30*22.0*22			平成25年3月		
	1号（予）	600	30	+ 17.023	150*3.30*26.0*22	低 21KW		ターボφ200 0～300m³/h	昭和46年3月	
	2号	1,000	31	+ 17.798	150*3.60*32.0*30	低 33KW		電磁φ200 0～300m³/h	平成8年3月	
	2号（予）	600	30	+ 18.374	150*3.30*26.0*22	低 25KW		超音波φ200 0～300m³/h	昭和45年3月	
	3号	500	32	+ 18.312	150*2.60*20.0*15	低 17KW	投込圧力式 0～12m	ターボφ200 0～300m³/h	昭和35年3月	
庄野水源	1号	600	20	+ 20.112	125*1.40*20.0*11	高圧195kW Tr 3φ 6,600/440V 750KVA 1台 Tr 3φ 440/210V 300KVA 1台 自発375KVA	投込圧力式 0～15m	超音波φ150 0～300m³/h	昭和36年3月	
	2号	600	24.3	+ 20.494	150*2.60*20.0*15			昭和36年3月		
	3号	600	24.3	+ 20.466	150*2.60*20.0*15			昭和36年3月		
	4号	1,000	21.5	+ 20.729	150*2.20*25.0*18.5			平成19年3月		
汲川 原水源	1号	1,000	30	+ 22.311	150*3.00*22.0*22	高圧76kW Tr 3φ 6,600/210V 75KVA1台 Tr 1φ 6,600/210-105V 3KVA1台	投込圧力式 0～10m	超音波φ200 0～300m³/h	平成7年6月	
	2号	600	30	+ 22.170	150*3.30*26.0*22			昭和44年6月		
	3号	600	26	+ 21.873	150*3.30*26.0*22			平成4年5月		
井田 川水 源	1号	1,000	25.7	+ 26.085	150*2.00*28.0*18.5	低 21KW		投込圧力式 0～10m	電磁 φ200 0～300m³/h	平成14年9月
	2号	1,000	26.4	+ 25.744	150*3.00*22.0*22	低 25KW				平成9年3月
	3号	1,000	30	+ 25.407	150*3.80*36.0*37	低 40KW				平成6年3月
	4号	600	30	+ 25.350	150*3.60*32.0*30	高圧64kW Tr 3φ 6,600/210V 100KVA 1台 Tr 1φ 6,600/210-105V 10KVA 1台				昭和41年3月
	5号	600	30	+ 25.386	150*3.60*28.0*30					昭和41年3月
	6号	600	30	+ 24.697	150*2.50*22.0*18.5	低 21KW			超音波φ200 0～300m³/h	昭和45年3月
	7号	600	30	+ 25.051	150*3.60*32.0*30.0	低 34KW	昭和46年3月			
	8号	600	30	+ 23.834	200*3.70*28.0*30.0	低 33KW	昭和45年3月			
	9号	600	30	+ 25.199	150*3.80*36.0*37	低 40KW	超音波φ200 0～400m³/h		昭和45年3月	
和泉 水源	1号	1,000	26.4	+ 28.109	125*1.70*28.0*15	低17KW自発60KVA	うず φ200 0～300m³/h	平成8年3月		
	2号	1,000	28.7	+ 28.154	150*3.30*26.0*22	低25KW自発100KVA		平成9年2月		
	3号	1,000	28.8	+ 28.166	150*3.30*26.0*22	低25KW自発100KVA		平成8年3月		
河田 水源	1号	1,000	30	+ 13.750	150*3.30*26.0*22	低 25KW	超音波φ200 0～300m³/h	平成10年4月		
	2号	1,000	26.7	+ 12.600	150*3.30*26.0*22	低 25KW		平成26年1月		
	3号	1,000	27.5	+ 12.677	150*3.20*21.0*18.5	低 21KW		平成12年5月		
	4号	1,000	30	+ 12.340	150*3.20*21.0*18.5	低 21KW		平成19年1月		
西富田1号水源		500	30	+ 26.935	150*3.17*49.0*45	低 48KW	投込圧力式 0～12m		昭和46年6月	
西富田2号水源		1,000	25.5	+ 27.425	150*2.57*44.0*37	低40KW自発125KVA			平成16年1月	

※休止施設を除く。

(7) 配水施設

施設名 項 目		住 吉 配 水 池	高 岡 配 水 池	高 塚 配 水 池
水 槽	形 状	地下埋設 RC 造 角型	地上露出 PC 造 円筒型	半地下式 RC 造 角型
	寸 法	49.6 m×53.0m ×2 池	φ30.0 m	12.0m×21.95m
	有効面積	5,018.99 m ²	706.86 m ²	263.3 m ²
	有効水深	3.0 m	15.0 m (12.0 m)	3.7 m
容 量		15,000 m ³	8,000m ³ (減量運用)	900 m ³
標 高 水 位		HWL=+58.00 m LWL=+55.00 m	HWL=+67.00 m (+64.00m) LWL=+52.00 m	HWL =+80.70 m LWL =+77.00 m
建 物		A 池水位計室 RC 造 40.26m ² B 池水位計室 RC 造 40.26m ² 電気室 RC 造 76.19m ²	電気室 RC 造 25.25 m ² ポンプ室 RC 造 87.00 m ² 3号ホンプ室 CB 造 21.75 m ² 高区ポンプ室 RC 造 54.00 m ²	水位計室 CB 造 1.8 m ²
バタフライ弁		流入弁φ500mm 手動弁 流出弁φ700mm 手動弁 緊急遮断弁φ600mm 電動弁	流入弁φ600mm 電動弁 木曽川系受水弁φ400mm 電動弁 流出弁φ700mm 電動弁 緊急遮断弁φ700mm 電動弁	-
水 位 計		フロート式 0～5 m 投げ込み式 0～5 m	投げ込み式 0～20 m 圧 力 式 0～20 m	フロート式 0～4 m 投げ込み式 0～4 m
流 量 計		超音波φ600mm 0～4,000 m ³ /h	超音波φ700mm 0～2,000 m ³ /h 超音波φ200mm 0～400 m ³ /h 電 磁φ100mm 0～150 m ³ /h	-
監視制御設備		TL-500 NTT 3.4KHZ 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4KHZ 帯 2,400 bps	専用ケーブル (広瀬送水場～配水池)
着 工 年 月 日		平成 30 年 3 月 23 日	昭和 51 年 2 月 20 日	昭和 35 年 10 月 1 日
完 成 年 月 日		令和 4 年 12 月 1 日	昭和 52 年 3 月 31 日	昭和 36 年 8 月 15 日
事 業 費		2,925,413 千円	308,000 千円	11,200 千円
備 考		自家発電設備 22.5KVA 三重県都市公園用地占用 (33,474m ²) 緊急取水施設	自家発電設備 105KVA 低区加圧ポンプ 37kW×3 台 高区加圧ポンプ 7.5kW×3 台 緊急取水施設 令和元年 5 月～減量運用(耐震性 確保のため)	当初 300m ³ 2 池を建設し 昭和 43 年 11 月 20 日 300 m ³ 1 池を増設 (事業費 6,601 千円)

施設名 項 目		国 府 配 水 池	国府第 2 配水池	大久保第 1 配水池
水 槽	形 状	地上露出 PC 造 円筒型	地上露出 ステンレス 円筒型	半地下式 RC 造 角型
	寸 法	φ 37.5m	φ 24.0m × 2 池	41.4m × 42.0m
	有効面積	1,104.47 m ²	903.2 m ²	1,678.32 m ²
	有効水深	9.1 m (7.5 m)	9.3 m	3.0 m
容 量		8,200 m ³ (減量運用)	8,400 m ³	5,000 m ³
標 高 水 位		HWL = +86.00 m (+84.4 m) LWL = +76.90 m	HWL = +76.00 m LWL = +66.70 m	HWL = +179.30 m LWL = +176.30 m
建 物		流量計室・電気室 RC 造 2 階建 93.59 m ²	流量計室・電気室 RC 造 地上 1 階、地下 1 階 106.76 m ²	受水弁室 RC 造 2 階建 96.01 m ² 電気室・ポンプ室 RC 造 2 階建 253.40 m ²
バタフライ弁		流入弁 φ 500mm 電動弁 流出弁 φ 700mm 電動弁 緊急遮断弁 φ 700mm 電動弁	流入弁 φ 500mm 手動弁 流出弁 φ 700mm 手動弁 緊急遮断弁 φ 350mm 電動弁	三重用水系受水弁 φ 350mm 電動弁 流出弁 φ 500mm 手動弁 緊急遮断弁 φ 500mm 電動弁
水 位 計		フロート式 0~10 m 投げ込み式 0~10 m	フロート式 0~10 m 投げ込み式 0~10 m	フロート式 0~4 m 投げ込み式 0~4 m
流 量 計		超音波 φ 700mm 0~2,000 m ³ /h	電磁 φ 350mm 0~2,000 m ³ /h	超音波 φ 500mm 0~500 m ³ /h 超音波 φ 150mm 0~100 m ³ /h
監視制御設備		TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps
着 工 年 月 日		平成 3 年 10 月 29 日	平成 26 年 8 月 19 日	平成 4 年 12 月 14 日
完 成 年 月 日		平成 5 年 1 月 25 日	平成 28 年 11 月 30 日	平成 6 年 3 月 10 日
事 業 費		602,058 千円	864,990 千円	642,190 千円
備 考		自家発電設備 12KVA 緊急取水施設 平成 23 年 3 月~減量運用(耐震 性確保のため)	自家発電設備 7.5KVA 緊急取水施設	自家発電設備 105KVA 加圧ポンプ 30kW × 2 台 緊急取水施設

大久保第2配水池	椿一宮配水池	太陽の街配水塔
地上露出 RC造 角型 16.05m × 15.8m 253.59 m² 4.0 m 1,000 m³	地上露出 PC造 円筒型 φ18.2 m × 2池 520.31 m² 6.0 m 3,100 m³	地上露出 PC造 円筒型高架水槽 φ8.4 m 55.42 m² 5.1 m 280 m³
HWL = +250.0 m LWL = +246.0 m	HWL = +135.0 m LWL = +129.0 m	HWL = +64.0 m LWL = +58.9 m
電気室 RC造 42.00 m²	電気室 RC造 54.0 m²	配水塔 RC造 上部水槽、下部電気室 配水塔の高さ 26.75 m
緊急遮断弁 φ300mm 電動弁	三重用水系受水弁 φ150mm 電動弁 長良川系受水弁 φ150mm 電動弁 流出弁 φ300mm 手動弁 緊急遮断弁 φ300mm 電動弁 水槽連絡弁 φ300mm 手動弁	-
フロート式 0~5 m 投げ込み式 0~5 m	フロート式 0~10 m 投げ込み式 0~10 m	フロート式 0~7 m 投げ込み式 0~7 m
超音波 φ300mm 0~200 m³/h	電磁 φ300mm 0~600 m³/h 電磁 φ150mm 0~400 m³/h	-
TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	専用ケーブル (太陽の街ポンプ所~配水塔)
平成15年7月8日 平成16年11月30日	平成21年12月11日 平成23年3月10日	平成2年7月14日 平成3年3月20日
205,692 千円	518,278 千円	121,455 千円
自家発電設備 5KVA 緊急取水施設	自家発電設備 5KVA 緊急取水施設	-

施設名 項 目		小岐須第 1 配水池	小岐須第 2 配水池	山 本 配 水 池
水 槽	形 状	半地下式 RC 造 角型	地上露出 RC 造 角型	半地下式 RC 造 角型
	寸 法	8.0m×8.75m	6.0m×9.0m	5.65m×8.4m
	有効面積	69.98 m ²	54.0 m ²	47.46 m ²
	有効水深	2.7 m	3.05 m	3.0 m
	容 量	189 m ³	160 m ³	142 m ³
標 高 水 位		HWL＝＋208.00 m LWL＝＋205.30 m	HWL＝＋212.05 m LWL＝＋209.00 m	HWL＝＋238.58 m LWL＝＋235.58 m
建 物		薬注室外 CB 造 5.32 m ² 電気室 鉄骨ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ 18.48 m ² (H16)		電気室 RC 造 18.0 m ² 薬注室 RC 造 8.0 m ²
バタフライ弁		-	-	-
水 位 計		投げ込み式 0～4 m	フロート式 0～5 m 投げ込み式 0～5 m	フロート式 0～5 m 投げ込み式 0～5 m
流 量 計		超音波φ100mm 0～100 m ³ /h	超音波φ100mm 0～100 m ³ /h 超音波φ150mm 0～100 m ³ /h	超音波φ150mm 0～100 m ³ /h 超音波φ100mm 0～100 m ³ /h 超音波φ200mm 0～100 m ³ /h
監視制御設備		TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps		TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps
着 工 年 月 日		昭和 36 年 8 月 15 日	平成元年 3 月	-
完 成 年 月 日				
事 業 費		-	-	-
備 考		平成 11 年 4 月 1 日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA		平成 14 年 4 月 1 日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA

庄 内 第 1 配 水 池	庄 内 第 2 配 水 池
地上露出 RC 造 角型 6.4m×10.2m 65.28 m ² 3.75 m 244 m ³	地上露出 RC 造 角型 5.5m×5.5m 30.25 m ² 5.0 m 150 m ³
HWL=+194.75 m LWL=+191.00 m	HWL=+109.30 m LWL=+104.30 m
電気室鉄骨ﾌﾟﾚﾊｲﾌﾞ 15.11 m ² 薬注室鉄骨ﾌﾟﾚﾊｲﾌﾞ 3.45 m ²	電気室鉄骨ﾌﾟﾚﾊｲﾌﾞ 15.11 m ² 薬注室鉄骨ﾌﾟﾚﾊｲﾌﾞ 3.45 m ²
-	-
フロート式 0～4 m 投げ込み式 0～4 m	フロート式 0～5 m 投げ込み式 0～5 m
電磁 φ100mm 0～ 200 m ³ /h 超音波 φ150mm 0～ 100 m ³ /h	超音波 φ100mm 0～ 100 m ³ /h 超音波 φ100mm 0～ 100 m ³ /h 超音波 φ100mm 0～ 100 m ³ /h
TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps
-	-
-	-
平成 15 年 4 月 1 日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA	平成 15 年 4 月 1 日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA

(8) ポンプ所

名 称	太陽の街ポンプ所
公 称 能 力	2,620 m ³ /日
竣 工 年 月	平成3年3月20日
事 業 費	81,000,000 円
敷 地 面 積	205.57 m ²
建 物	ポンプ室(RC 造) 1階 58.20 m ²
送 水 設 備	加圧ポンプ 片吸込多段タービンポンプ2台 φ125mm 1.82 m ³ /min×35m×15kW×220V
計 装 設 備	送水流量計 超音波式(ポーターフロー) φ200mm 0~300 m ³ /h
遠方監視制御設備	中央-太陽の街 TL-500/TL-500 NTT 3.4KHZ 2,400bps
契 約 電 力	低圧電力 19kW
自 家 発 電 設 備	ディーゼル発電機 45KVA 3φ220V 燃料タンク 480ℓ(別置型) 軽油

※休止施設を除く。

3 業務状況

(1) 水源の取水内訳

令和5年度

施設名	取水方法	施設数	公称能力 ($\text{m}^3/\text{日}$)	年間取水量 ($\text{m}^3/\text{年}$)	1日平均取水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)
平田水源	地下水	6	20,200	5,236,537	14,307
1号(北)	地下水	1	3,300	902,093	2,465
1号(南)	地下水	1	3,500	959,873	2,623
1号(予)	地下水	1	3,500	912,923	2,494
2号	地下水	1	4,300	1,095,053	2,992
2号(予)	地下水	1	3,500	870,854	2,379
3号	地下水	1	2,100	495,741	1,354
庄野水源	地下水	4	9,060	2,206,518	6,029
1号	地下水	1	600	140,201	383
2号	地下水	1	2,480	585,247	1,599
3号	地下水	1	3,090	773,106	2,112
4号	地下水	1	2,890	707,964	1,934
汲川原水源	地下水	3	8,900	1,996,104	5,454
1号	地下水	1	2,900	681,931	1,863
2号	地下水	1	3,800	807,344	2,206
3号	地下水	1	2,200	506,829	1,385
井田川水源	地下水	9	27,700	5,529,676	15,108
1号	地下水	1	2,900	503,711	1,376
2号	地下水	1	2,900	505,404	1,381
3号	地下水	1	2,300	557,097	1,522
4号	地下水	1	3,100	625,038	1,708
5号	地下水	1	3,700	765,089	2,090
6号	地下水	1	2,600	724,366	1,979
7号	地下水	1	3,700	709,048	1,937
8号	地下水	1	3,000	525,302	1,435
9号	地下水	1	3,500	614,621	1,679

施設名	取水方法	施設数	公称能力 ($\text{m}^3/\text{日}$)	年間取水量 ($\text{m}^3/\text{年}$)	1日平均取水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)
和泉水源	地下水	3	9,700	2,059,973	5,628
1号	地下水	1	2,500	601,620	1,644
2号	地下水	1	3,600	746,534	2,040
3号	地下水	1	3,600	711,819	1,945
河田水源	地下水	4	9,300	2,829,136	7,730
1号	地下水	1	2,600	775,825	2,120
2号	地下水	1	1,200	302,232	826
3号	地下水	1	1,600	536,314	1,465
4号	地下水	1	3,900	1,214,765	3,319
西富田水源	地下水	2	2,400	347,602	950
1号	地下水	1	1,200	159,776	437
2号	地下水	1	1,200	187,826	513
地下水計		31	87,260	20,205,546	55,206
山本水源	表流水	1	248	0	0
自己水源計		32	87,508	20,205,546	55,206
木曽川用水系	受水	1	10,000	1,439,839	3,934
三重用水系	受水	1	6,600	1,792,040	4,896
長良川水系	受水	1	2,200	398,631	1,089
合計		35	106,308	23,836,056	65,126

※各計の1日平均取水量は、年間取水量を年間日数（366日）で割った値

※令和4年度以前の休止施設を除く。

(2) 電力使用量及び電力料金の推移

年月 \ 区分	電力量 (kWh)	電力料金 (円)	配水量1m ³ 当たり 電力料金 (円/m ³)
平成30年度	12,821,912	230,605,325	9.44
令和元年度	12,726,226	232,083,566	9.63
令和2年度	12,582,572	210,272,905	8.63
令和3年度	12,283,925	226,774,944	9.44
令和4年度	12,433,096	333,682,038	13.70
令和5年度	12,604,515	263,993,205	11.19
4 月	1,415,885	36,741,577	19.07
5 月	1,019,521	22,809,146	11.52
6 月	982,287	20,986,662	10.93
7 月	1,045,092	21,266,930	10.50
8 月	1,027,263	20,050,563	10.21
9 月	995,335	19,647,607	10.33
10 月	1,002,263	20,252,640	10.17
11 月	1,007,244	20,012,735	10.31
12 月	1,031,424	20,399,609	9.96
1 月	1,073,164	21,101,687	10.50
2 月	985,914	19,919,192	10.59
3 月	1,019,123	20,804,857	10.40
月平均	1,050,376	21,999,434	—
日平均	34,439	721,293	—

※水源施設、送水場、配水池等の電力使用量

(3) 薬品使用量の推移

区分 年月	次亜塩素酸ナトリウム							
	平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	鈴西送水場	長澤送水場	大久保第2配水池
平成30年度	28,447	8,700	25,203	21,825	1,155	110	441	204
令和元年度	27,423	9,799	26,287	22,256	1,192	51	233	151
令和2年度	26,953	9,141	26,978	21,525	1,307	66	299	167
令和3年度	26,228	9,136	26,370	18,418	1,172	—	—	157
令和4年度	28,234	8,892	26,893	18,406	1,328	—	—	225
令和5年度	27,166	7,313	26,705	17,302	1,203	—	—	271
4月	2,003	753	2,029	1,230	92	—	—	19
5月	2,048	709	2,278	1,597	103	—	—	32
6月	2,073	754	2,176	1,200	87	—	—	24
7月	2,300	774	2,416	1,338	121	—	—	28
8月	2,343	777	2,371	1,549	108	—	—	43
9月	2,392	789	2,280	1,702	101	—	—	41
10月	2,401	808	2,381	1,597	113	—	—	36
11月	2,303	741	2,245	1,436	102	—	—	25
12月	2,436	503	2,326	1,565	89	—	—	20
1月	2,597	0	2,177	1,404	102	—	—	2
2月	2,245	148	1,983	1,438	87	—	—	1
3月	2,025	557	2,043	1,246	98	—	—	0
月平均	2,264	609	2,225	1,442	100	—	—	23
日平均	74.22	19.98	72.96	47.27	3.29	—	—	0.74
1m ³ 当たり (g/m ³)	3.90	3.23	3.38	7.10	3.18	—	—	0.70

※月平均、日平均は、計を月数（12月）、年間日数（366日）で割った値

※1m³当たり（g/m³）

平田送水場：平田送水量（住吉）＋平田送水量（河田）で計算

河田送水場：河田送水量－平田送水量（河田）で計算

大久保第2配水池：大久保第1加圧水量で計算

椿一宮配水池：椿一宮受水量（三重用水）＋椿一宮受水量（長良川用水）で計算

庄内第1配水池：庄内第1取水量＋庄内第1受水量＋庄内第2受水量で計算

平田送水場PAC：平田送水量（住吉）＋平田送水量（河田）で計算

河田送水場PAC：河田送水量－平田送水量（河田）で計算

※鈴西送水場は、令和2年11月30日に運用休止

※長澤送水場及び庄内第1浄水池は、令和3年3月31日に運用休止

(単位 : kg)

(単位：kg)

次亜塩素酸ナトリウム							P A C		
樁配	一水	宮池	山本配水池	小岐須第1、第2配水池	庄内第1浄水池	庄内第1配水池	計	平田送水場	河田送水場
	929		221	648	760	126	88,769	4,497	6,272
	465		307	688	478	89	89,419	4,662	6,350
	683		600	644	141	182	88,686	4,679	6,409
	347		182	614	—	137	82,761	4,705	5,964
	781		10	501	—	157	85,427	4,804	5,158
	695		0	—	—	106	80,761	4,800	4,759
	59		0	—	—	9	6,194	403	342
	53		0	—	—	12	6,832	419	356
	48		0	—	—	9	6,371	394	324
	82		0	—	—	18	7,077	402	331
	111		0	—	—	17	7,319	359	423
	111		0	—	—	9	7,425	343	487
	105		0	—	—	16	7,457	352	547
	54		0	—	—	10	6,916	416	435
	50		0	—	—	5	6,994	437	410
	22		0	—	—	1	6,305	434	482
	0		0	—	—	0	5,902	411	318
	0		0	—	—	0	5,969	430	304
	58		0	—	—	9	6,730	400	397
	1.90		0.00	—	—	0.29	220.66	13.11	13.00
	0.49		—	—	—	0.47	3.42	0.69	1.95

(4) 送水量の推移

区分 年月	送 水 量						
	平田系	庄野系	平野系	河田系	広瀬系	鈴西系	長澤系
平成30年度	5,493,651	2,844,121	7,594,492	4,477,518	351,504	34,807	145,430
令和元年度	5,077,048	2,832,598	7,822,746	4,456,172	358,353	15,859	38,788
令和2年度	5,229,047	2,748,330	7,973,847	4,402,374	373,462	20,365	89,814
令和3年度	4,985,399	2,761,131	7,961,967	4,338,280	348,701	0	0
令和4年度	5,411,609	2,777,360	7,964,537	4,181,782	377,779	0	0
令和5年度	5,374,298	2,263,378	7,906,935	4,034,328	377,713	—	—
4 月	397,605	231,644	640,638	336,070	31,699	—	—
5 月	409,001	231,468	658,594	349,534	32,935	—	—
6 月	397,869	222,504	642,451	337,303	31,143	—	—
7 月	427,062	230,588	670,937	353,394	33,299	—	—
8 月	402,478	231,148	650,295	338,886	32,263	—	—
9 月	390,952	224,934	637,694	330,117	30,822	—	—
10月	416,034	231,097	661,126	349,213	31,918	—	—
11月	400,350	225,434	655,375	337,079	30,957	—	—
12月	517,927	145,589	690,778	346,068	31,228	—	—
1 月	653,624	0	677,327	310,313	31,342	—	—
2 月	546,587	61,867	639,744	300,020	29,123	—	—
3 月	414,809	227,105	681,976	346,331	30,984	—	—
月平均	447,858	188,615	658,911	336,194	31,476	—	—
日平均	14,684	6,184	21,604	11,023	1,032	—	—

※月平均、日平均は、計を月数（12月）、年間日数（366日）で割った値

※鈴西送水場は、令和2年11月30日に運用休止

※長澤送水場及び庄内第1浄水池は、令和3年3月31日に運用休止

(単位：m³)

送 水 量							配 水 量
山本系	小岐須系	庄内系	木曾川用水系	三重用水系	長良川水系	計	
19,946	72,978	66,544	1,317,684	1,569,703	399,348	24,387,726	24,420,498
33,242	68,997	35,099	1,225,169	1,725,915	400,437	24,090,423	24,106,567
56,098	73,658	14,292	1,317,764	1,665,259	400,283	24,364,593	24,379,386
17,352	69,019	0	1,323,935	1,793,745	399,931	23,999,460	24,023,250
958	50,244	0	1,374,765	1,808,402	400,284	24,347,720	24,358,492
0	0	—	1,439,839	1,792,040	398,631	23,587,162	23,590,285
0	0	—	112,842	143,663	32,570	1,926,731	1,926,987
0	0	—	112,502	150,877	33,643	1,978,554	1,979,307
0	0	—	108,199	148,034	32,636	1,920,139	1,919,947
0	0	—	116,999	157,451	33,910	2,023,640	2,024,514
0	0	—	120,174	153,123	33,639	1,962,006	1,963,750
0	0	—	109,514	147,087	32,538	1,903,658	1,902,767
0	0	—	113,596	153,390	33,654	1,990,028	1,992,013
0	0	—	112,331	146,562	32,253	1,940,341	1,940,666
0	0	—	127,978	152,918	34,726	2,047,212	2,048,470
0	0	—	153,048	151,735	33,848	2,011,237	2,009,179
0	0	—	134,152	138,567	31,515	1,881,575	1,881,701
0	0	—	118,504	148,633	33,699	2,002,041	2,000,984
0	0	—	119,987	149,337	33,219	1,965,597	1,965,857
0	0	—	3,934	4,896	1,089	64,446	64,454

(5) 配水量の推移

年月 \ 区分	配水量 (m ³ /年)	1日平均配水量 (m ³ /日)	1日最大配水量 (m ³ /日)
平成30年度	24,420,498	66,905	74,126
令和元年度	24,106,567	65,865	71,354
令和2年度	24,379,386	66,793	72,725
令和3年度	24,023,250	65,817	69,912
令和4年度	24,358,492	66,736	86,910
令和5年度	23,590,285	64,454	69,325
4月	1,926,987	642,323	66,588
5月	1,979,307	63,849	66,154
6月	1,919,947	63,998	67,221
7月	2,024,514	65,307	68,391
8月	1,963,750	63,347	66,583
9月	1,902,767	63,426	65,726
10月	1,992,013	64,258	65,723
11月	1,940,666	64,689	66,723
12月	2,048,470	66,080	69,325
1月	2,009,179	64,812	67,218
2月	1,881,701	64,886	67,018
3月	2,000,984	64,548	66,926
増加量	△ 768,207	△ 2,282	△ 17,585
増加率 (%)	△ 3.15	△ 3.42	△ 20.23

(6) 給水状況の推移

年 度 項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
行政区域内人口（人）	199,948	199,488	198,353	196,919	195,958	195,016
給水区域内人口（人）	199,948	199,488	198,353	196,919	195,958	195,016
水道普及率（％）	99.90	99.90	99.90	99.90	99.90	99.90
給水人口（人）	199,745	199,289	198,166	196,732	195,788	194,858
給水戸数（戸）	86,055	86,950	87,475	87,595	88,469	89,262
配水量（千 m^3 /年）	24,420	24,106	24,379	24,023	24,358	23,590
有収水量（千 m^3 /年）	22,461	22,078	22,426	22,162	21,865	21,535
有効率（％）	95.92	95.43	96.17	97.41	95.41	95.31
有収率（％）	91.98	91.59	91.99	92.25	89.76	91.29
給水原価（円/ m^3 ） [税込]	154.39	144.16	145.91	147.59	156.57	160.11
供給単価（円/ m^3 ） [税込]	179.42	182.95	183.64	183.59	184.27	184.64
施設能力（ m^3 /日）	113,900	113,900	113,900	112,552	109,852	106,308
1日平均配水量（ m^3 ）	66,905	65,865	66,793	65,817	66,736	64,454
1日最大配水量（ m^3 ）	74,126	71,354	72,725	69,912	86,910	69,325

(7) 給水栓数

令和6年3月31日現在

ア 口径別

口 径 (mm)	栓 数
φ13	39,467
φ20	43,589
φ25	3,580
φ40	663
φ50	227
φ75	47
φ100	25
φ150	4
φ200	1
φ300	1
計	87,604

イ 地区別

地区名	栓 数	地区名	栓 数
国 府	5,565	神 戸	2,418
庄 野	1,997	栄	4,883
加佐登	1,922	天 名	604
牧 田	6,939	合 川	628
石薬師	2,324	井田川	811
白 子	13,678	久間田	778
稲 生	5,310	椿	570
飯 野	7,729	深伊沢	699
河 曲	4,286	鈴 峰	1,234
一ノ宮	6,606	庄 内	769
箕 田	1,980	その他	9
玉 垣	12,517		
若 松	3,348	計	87,604

ウ 用途別

	栓 数
一般家庭用 (集合住宅を含む。)	83,290
官公署・学校用	700
営 業 用	3,525
湯屋・プール用	14
工 業 用	74
臨 時 用	1
計	87,604

(8) 水道メーターの設置状況

令和6年3月31日現在

(単位：個)

口径(mm) \ 区分	直 読 式	隔 測 式	計
φ13	44,197	168	44,365
φ20	45,676	385	46,061
φ25	3,937	4	3,941
φ40	631	78	709
φ50	20	234	254
φ75	1	59	60
φ100	0	31	31
φ150	0	5	5
φ200	0	1	1
φ300	0	1	1
計	94,462	966	95,428

(9) 水道メーターの新規設置及び取替件数と検針業務状況

(単位：件)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新 規 設 置	986	1,002	798
定 期 取 替	12,543	11,570	7,770
定期以外取替	351	446	382
検 針 数	525,410	529,069	531,624

(10) 給水工事件数

(単位：件)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
給 水 工 事	512	574	540
承 認 工 事	1,254	1,235	1,035
計	1,766	1,809	1,575

(11) 導水管延長

令和6年3月31日現在
(単位：m)

管種 口径(mm)	ライニング 鋼管	ステンレス 鋼管	硬質塩化 ビニール 管(V)	耐衝撃性 塩化ビ ニール管	ポリエチ レン管	水道配水 用ポリエ チレン管 (H P P E)	耐震補強 ダクタイル 鉄管	耐震性 ダクタイル 鉄管	ダクタイル 鉄管	鋳鉄管	計
φ75											
φ100	1,306.0			540.0	426.6			10.0	1,121.5		3,404.1
φ125	14.2										14.2
φ150	116.4				31.5				199.1		347.0
φ200							10.0	649.9	266.4		926.3
φ250							4.0	1,017.0	1,686.6		2,707.6
φ300								485.0	1,445.9		1,930.9
φ350	333.1							2,304.7	425.6		3,063.4
φ400								2,486.5	66.9		2,553.4
φ450											
φ500								770.1			770.1
φ600		8.0						519.0			527.0
φ700											
計	1,769.7	8.0		540.0	458.1		14.0	8,242.2	5,212.0		16,244.0

(12) 送水管延長

令和6年3月31日現在
(単位：m)

管種 口径(mm)	ライニング 鋼管	ステンレス 鋼管	硬質塩化 ビニール 管(V)	耐衝撃性 塩化ビ ニール管	ポリエチ レン管	水道配水 用ポリエ チレン管 (H P P E)	耐震補強 ダクタイル 鉄管	耐震性 ダクタイル 鉄管	ダクタイル 鉄管	鋳鉄管	計
φ40～50				26.9							26.9
φ75								19.2	23.5		42.7
φ100				2.9					2.7		5.6
φ125	12.7										12.7
φ150							1,333.6	475.3	489.7		2,298.6
φ200				240.2					1,174.8	11.9	1,426.9
φ250									785.4		785.4
φ300								159.6	632.4		792.0
φ350											
φ400									8.8		8.8
φ450											
φ500	16.8							9,287.0	5,535.3		14,839.1
φ600								1,149.1	1,676.0		2,825.1
φ700	16.5							250.3	1,365.7		1,632.5
φ800	2,597.0								0.6		2,597.6
計	2,643.0			270.0			1,333.6	11,340.5	11,694.9	11.9	27,293.9

(13) 配水管延長

令和6年3月31日現在
(単位: m)

管種 口径(mm)	ライニング 鋼管	ステンレス 管	硬質塩化 ビニール管 (V)	耐衝撃性 塩化ビニール管	ポリエチ レン管	水道配水用 ポリエチレン (H P P E)	耐震補強 ダクタイル 鋳鉄管	耐震性 ダクタイル 鋳鉄管	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	計
φ20~50	18,495.1	40.1	78,523.1	309,662.2	356.0	61,005.5			1,216.0		469,298.0
φ75	315.5	32.9	3,178.6	1,281.1		1,326.7	22.6	6,168.7	66,896.7	305.4	79,528.2
φ100	709.0	161.1	4,055.8	934.7		201.1	1,399.2	31,755.9	351,710.6	81.2	391,008.6
φ125											
φ150	226.7	285.7					2,723.3	25,994.4	132,074.8	128.1	161,433.0
φ200	620.4	388.8					1,465.7	6,374.6	68,221.2	33.6	77,104.3
φ250	438.6	133.8					826.3	4,344.8	27,584.8	37.0	33,365.3
φ300	409.0	47.5					1,283.2	7,001.8	28,616.0	29.0	37,386.5
φ350	97.9	330.7						940.1	15,019.1		16,387.8
φ400	118.8	243.9						189.6	6,542.9		7,095.2
φ450	62.4							139.2	3,762.1		3,963.7
φ500	20.4							10,383.2	9,013.5		19,417.1
φ600	2.6							162.7	2,479.9		2,645.2
φ700	25.9							4,209.8	8,713.1		12,948.8
φ800	708.5								472.7		1,181.2
φ900								525.6	67.3		592.9
φ1000	445.4								95.3		540.7
計	22,696.2	1,664.5	85,757.5	311,878.0	356.0	62,533.3	7,720.3	98,190.4	722,486.0	614.3	1,313,896.5

(14) 水質試験件数

(単位：件)

区分 月	一般性状等 試 験	微 生 物 試 験	イオン類 試 験	金 属 類 試 験	揮発性有機化合物 試 験	消毒副生成物 その他 試 験	合 計
4 月	35	51	35	21	16	53	211
5 月	32	40	32	13	5	57	179
6 月	36	48	36	21	15	58	214
7 月	35	46	35	21	10	53	200
8 月	32	44	32	13	13	57	191
9 月	35	46	35	20	14	58	208
10月	35	51	35	21	10	53	205
11月	32	40	32	13	5	57	179
12月	35	51	35	20	10	58	209
1 月	34	45	34	21	15	50	199
2 月	27	36	27	8	4	55	157
3 月	36	48	36	22	10	59	211
合 計	404	546	404	214	127	668	2,363

(15) 水質検査成績表
ア 送水場、配水池

項目及び基準値				採水場所	平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	高岡配水池
健康に関する項目	細菌	1	一般細菌 100個/ml以下	最高 最低 平均	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0
		2	大腸菌 検出されないこと	最高	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	無機物質・重金属	3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
		4	水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
		5	セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		6	鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		8	六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		9	亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	1.16 1.04 1.08	1.39 1.16 1.28	1.10 0.95 1.04	1.05 0.94 0.99	1.05 0.92 0.98	0.84 0.71 0.78
		12	フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
		13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	一般有機化学物質	14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
		15	1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
		16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		17	ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		18	テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		19	トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		20	ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	消毒副生成物	21	塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.07	0.06未満	0.10
		22	クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23	クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
		24	ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
		25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		27	総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満
		28	トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
		29	ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
		30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31	ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

採水場所 項目及び基準値				平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	高岡配水池	
水道	色	32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	
		34	鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	
				最低	－	－	－	－	－	
		35	銅及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	12.0	12.8	10.4	12.0	9.2	10.4
が有すべき性	色	37	マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
				最低	－	0.002	0.002	－	－	
				平均	0.001未満	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	
		38	塩化物イオン 200mg/l以下	最高	17.7	20.1	17.0	15.6	12.7	12.6
				最低	11.9	11.3	9.3	12.6	10.5	11.1
に	発泡	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最高	53.9	56.3	63.0	53.4	61.2	45.2
				最低	47.6	44.5	52.6	50.1	57.6	42.1
				平均	50.4	50.0	56.1	52.1	59.4	43.5
		40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	97	98	102	104	102	91
		41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
関係項目	にお	42	ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	－
		43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	－
		44	非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
		45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
		する基礎的項目	味	46	有機物 (全有機炭素ＴＯＣの量) 3mg/l以下	最高	0.20	0.20	0.19	0.24
最低	0.17					0.16	0.14	0.18	0.11	0.28
平均	0.19					0.18	0.17	0.20	0.12	0.35
47	pH値 5.8～8.6			最高	7.8	7.6	7.6	7.5	6.8	7.5
				最低	7.7	7.4	7.4	7.2	6.6	7.2
基礎的項目	味	48	臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
				最低	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
				平均	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
		49	色度 5度以下	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
				最低	－	－	－	－	－	－
基礎的項目	濁度	50	濁度 2度以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
				最低	－	－	－	－	－	－
				平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		51	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
				最低	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
規則第15条 第1項 第1号										

イ 給水栓

項目及び基準値			採水場所	玉垣地区 市民センター	鼓ヶ浦公民館	太陽の街 中央公園	合川地区 市民センター	庄野地区 市民センター	牧田地区 市民センター	南玉垣町 一色公園
健康に 関する 化学物質 項目	細菌	1 一般細菌	最高 最低 平均	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0
		100個/ml以下								
	2	大腸菌 検出されないこと	最高	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	無機物質・重金 属	3 カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
		4 水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
		5 セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		6 鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		7 ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		8 六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		9 亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	1.25 0.80 1.11	1.23 1.06 1.13	1.26 1.05 1.14	1.14 0.94 1.06	1.12 0.95 1.05	1.15 0.95 1.07	1.14 0.94 1.06
		12 フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
		13 ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	一般有機 化学物質	14 四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
		15 1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
		16 シス及びトランス- 1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		17 ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		18 テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		19 トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		20 ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		21 塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
		22 クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23 クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
	消毒副 生成物	24 ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
		25 ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		26 臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		27 総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満
		28 トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
		29 ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
		30 ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31 ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

採水場所 項目及び基準値				玉垣地区 市民センター	鼓ヶ浦公民館	太陽の街 中央公園	合川地区 市民センター	庄野地区 市民センター	牧田地区 市民センター	南玉垣町 一色公園			
水道	色	32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満			
		34	鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満		
				最低	－	－	－	－	－	－	－		
				平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満		
水	味	35	銅及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
		36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	12.2	12.2	12.2	10.8	10.8	10.9	10.7		
が	色	37	マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003	0.001未満	0.001		
				最低	－	－	－	－	0.001未満	－	0.001未満		
				平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満		
		す	味	38	塩化物イオン 200mg/l以下	最高	18.5	18.7	18.7	18.5	18.3	19.4	18.2
						最低	9.2	11.9	11.9	9.4	9.3	9.2	9.4
平均	14.2					14.4	14.4	12.5	12.5	12.7	12.4		
き	べ	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最高	54.6	55.2	55.0	62.7	63.6	64.1	62.6		
				最低	46.9	46.8	46.7	50.3	51.1	49.5	51.1		
				平均	50.4	50.6	50.5	54.5	55.0	54.1	54.9		
性	状	40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	101	100	102	100	101	100	97		
		41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満		
		42	ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	－	－	－	－	－	－	－		
				43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	－	－	－	－	－	－	
		44	非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		
関	連	45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満		
		46	有機物 (全有機炭素ＴＯＣの量) 3mg/l以下	最高	0.22	0.20	0.21	0.20	0.19	0.19	0.19		
				最低	0.18	0.17	0.18	0.17	0.16	0.16	0.15		
				平均	0.20	0.18	0.19	0.18	0.17	0.17	0.17		
		す	る	47	pH値 5.8～8.6	最高	7.7	7.7	7.8	7.7	7.7	7.7	7.7
最低	7.5					7.6	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5		
平均	7.6					7.6	7.7	7.6	7.6	7.6	7.6		
48	味 異常でないこと			最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
				49	臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	
目	性	50	色度 5度以下	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満		
				最低	－	－	－	－	－	－	－		
				平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満		
		51	濁度 2度以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		
				最低	－	－	－	－	－	－	－		
平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満						
規則第15条 第1項 第1号		残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3			
			最低	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3			
			平均	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3			

項目及び基準値			採水場所	上田町地内	長太公民館	若松地区 市民センター	鈴峰地区 市民センター	加佐登地区 市民センター	石薬師地区 市民センター	大久保公園
健康に 関する 化学物質 項目	細菌	1 一般細菌	最高 最低 平均	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0
		2 大腸菌 検出されないこと	最高	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
		4 水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
		5 セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		6 鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		7 ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		8 六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		9 亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	1.03 0.94 0.98	0.88 0.73 0.81	0.85 0.69 0.80	0.51 0.5未満 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.53 0.5未満 0.5未満
		12 フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
		13 ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	一般有機化学物質	14 四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
		15 1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
		16 シス及びトランス- 1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		17 ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		18 テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		19 トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		20 ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		21 塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.06未満	0.10	0.11	0.10	0.13	0.14	0.10
		22 クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23 クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.008	0.017	0.017	0.026	0.017
	消毒副生成物	24 ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003
		25 ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		26 臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		27 総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.010未満 - 0.010未満	0.010未満 - 0.010未満	0.016 0.010未満 0.010未満	0.023 0.011 0.017	0.023 0.015 0.019	0.034 0.010 0.021	0.024 0.012 0.017
		28 トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003	0.006	0.007	0.011	0.006
		29 ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003	0.005	0.005	0.007	0.005
		30 ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31 ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

項目及び基準値			採水場所	上田町地内	長太公民館	若松地区 市民センター	鈴峰地区 市民センター	加佐登地区 市民センター	石薬師地区 市民センター	大久保公園
水道	色	32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01	0.03	0.06	0.06	0.07
		34	鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
				最低	-	-	-	-	-	-
		35	銅及びその化合物 1.0mg/l以下	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	9.2	10.7	10.7	3.5	4.5	4.5
		37	マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
				最低	-	-	-	-	-	-
				平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		38	塩化物イオン 200mg/l以下	最高	12.8	13.2	12.8	6.0	6.7	6.4
有	味	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最低	10.4	11.5	11.2	5.4	5.5	4.7
				平均	11.3	12.1	12.1	5.7	6.0	5.9
				最高	62.6	46.6	47.4	53.1	45.7	45.2
		40	蒸発残留物 500mg/l以下	最低	58.4	44.4	42.1	30.8	26.6	27.7
				平均	60.1	45.3	44.8	41.4	36.5	36.9
す	味	41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	平均	100	92	91	55	54	51
		42	ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	100	92	91	55	54	51
				最低	100	92	91	55	54	51
				平均	100	92	91	55	54	51
		43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	0.00002	0.00002	0.00002
き	泡	44	非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
		45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
				最低	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
				平均	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
		46	有機物 (全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下	最高	0.14	0.40	0.41	0.66	0.74	0.68
連	味	47	pH値 5.8~8.6	最低	0.11	0.26	0.26	0.50	0.53	0.53
				平均	0.12	0.32	0.33	0.59	0.64	0.61
				最高	6.8	7.5	7.4	7.7	7.7	7.7
		48	臭気 異常でないこと	最低	6.6	7.2	7.3	7.3	7.5	7.5
				平均	6.7	7.4	7.4	7.6	7.6	7.5
す	味	49	臭気 異常でないこと	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
		50	色度 5度以下	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
				最低	-	-	-	-	-	-
				平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
		51	濁度 2度以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
基	礎	52	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
				最低	-	-	-	-	-	-
				平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		53	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.5
				最低	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4
項	目	54	残留塩素 0.1mg/l以上	平均	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4
		55	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4
				最低	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4
				平均	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4
		56	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4

項目及び基準値			採水場所	樺地区 市民センター	小社公園	庄内公園	原公園
健康に関する項目	細菌	1 一般細菌	最高 最低 平均	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0
		2 大腸菌	最高	不検出	不検出	不検出	不検出
		検出されないこと	最高	不検出	不検出	不検出	不検出
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
		4 水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
		5 セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		6 鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		7 ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		8 六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		9 亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	0.5未満 - 0.5未満	0.54 0.5未満 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.52 0.5未満 0.5未満
		12 フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
		13 ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	一般有機化学物質	14 四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
		15 1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
		16 シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
		17 ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		18 テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		19 トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		20 ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	消毒副生成物	21 塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.14	0.12	0.14	0.14
		22 クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23 クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.023	0.014	0.020	0.019
		24 ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004
		25 ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		26 臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		27 総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.032 0.010 0.019	0.020 0.012 0.017	0.028 0.01未満 0.015	0.026 0.014 0.019
		28 トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.009	0.007	0.009	0.007
		29 ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.007	0.005	0.006	0.005
		30 ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31 ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

項目及び基準値			採水場所	橋地区 市民センター	小社公園	庄内公園	原公園
水道水	色	32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高 0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高 0.06	0.06	0.06	0.07
		34	鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高 最低	0.03未満 -	0.03未満 -	0.03未満 -
				平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		35	銅及びその化合物 1.0mg/l以下	最高 0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均 3.6	3.6	3.6	3.6
	色	37	マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高 最低	0.001未満 -	0.001未満 -	0.001未満 -
				平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	味	38	塩化物イオン 200mg/l以下	最高 最低	6.1 4.1	6.1 5.4	6.2 5.4
				平均	5.6	5.8	5.8
有酸素ベキ	覚	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最高 最低	51.7 32.3	53.2 30.8	51.9 32.3
				平均	41.9	42.1	41.9
	き	40	蒸発残留物 500mg/l以下	最高 最低	55 56	57 57	56 56
				平均	55	56	56
	性	41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高 最低	0.02未満 0.02未満	0.02未満 0.02未満	0.02未満 0.02未満
				平均	0.02未満	0.02未満	0.02未満
	状	42	ジオスミン 0.00001mg/l以下	最高 最低	0.000002 0.000002	0.000002 0.000002	0.000002 0.000002
				平均	0.000002	0.000002	0.000002
	に	43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高 最低	0.000003 0.000003	0.000002 0.000002	0.000002 0.000002
				平均	0.000003	0.000002	0.000002
関連する基礎的項目	発泡性	44	非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高 最低	0.005未満 0.005未満	0.005未満 0.005未満	0.005未満 0.005未満
				平均	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	におい	45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高 最低	0.0005未満 0.0005未満	0.0005未満 0.0005未満	0.0005未満 0.0005未満
				平均	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味覚	46	有機物 (全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下	最高 最低	0.65 0.52	0.66 0.50	0.64 0.52
				平均	0.59	0.59	0.58
	す	47	pH値 5.8~8.6	最高 最低	7.7 7.6	7.8 7.3	7.8 7.6
				平均	7.7	7.7	7.5
	基礎的	48	臭気 異常でないこと	最高 最低	異常なし 異常なし	異常なし 異常なし	異常なし 異常なし
				平均	異常なし	異常なし	異常なし
目性状	性	49	色度 5度以下	最高 最低	0.5未満 -	0.5未満 -	0.5未満 -
				平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	状	50	濁度 2度以下	最高 最低	0.1未満 -	0.1未満 -	0.1未満 -
				平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	規則第15条	第1項	残留塩素 0.1mg/l以上	最高 最低	0.4 0.3	0.4 0.3	0.3 0.3
				平均	0.3	0.3	0.3

(16) 漏水発生状況

月別漏水箇所発生状況

(単位：件)

年月 種別	令和5年									令和6年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
配水管	1	1	4			4	1	2	4	1		1	19
制水弁													
空気弁	2	2			1	2						3	10
消火栓													
給水管	9	7	11	14	21	15	18	12	10	13	6	9	145
計	12	10	15	14	22	21	19	14	14	14	6	13	174

(17) 漏水発生分類

ア 配水管

(ア) 材質・口径別分類

(単位：件)

口径(m/m) 材質	φ 25	φ 30	φ 40	φ 50	φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300	計
ダクトイル鋳鉄管											
対衝撃性硬質塩化ビニル管				3							3
硬質塩化ビニル管			1	7	1						9
ライニング鋼管					1		1	1	1	3	7
ステンレス鋼管											
ポリエチレン管											
計			1	10	2		1	1	1	3	19

(イ) 原因分類

(単位：件)

原因 材質	(カラー)パッキン	水撃圧亀裂	腐食老化	荷重折れ	継手割れ	計
ダクトイル鋳鉄管						
対衝撃性硬質塩化ビニル管		2			1	3
硬質塩化ビニル管	1	6			2	9
ライニング鋼管		2	5			7
ステンレス鋼管						
ポリエチレン管						
計	1	10	5		3	19

イ 給水管

(単位：件)

箇所	直管	止水栓	分水栓	継手	不良	計
件数	53	35	2	51	4	145

(18) 水道料金の変遷（税抜）

① 昭和23年5月29日鈴鹿市水道使用条例制定

栓 種	用 途 及 び 種 別	最低料金（1 か月につき）		超過料金 （円）	設備料 （円）	量水器使用料	
		水量・人口	料金（円）			口径 （mm以下）	料金 （円）
専 用 栓	普 通 用	10m ³	20	（1 m ³ につき） 2	（1 栓につき） 2	13	10
	湯 屋 用	100m ³	150	2	2		
	量水器のないもの	5人	20	（1 人増すごと） 4	2		
		（共同栓使用者） 5人	15	4	2		
共用栓	量水器のないもの	5人	10	4	（1 戸につき） 1	16	15
特 設 栓	官 公 署 ・ 学 校 公 共 用 団 体	50m ³	100	（1 m ³ につき） 4	（1 栓につき） 2	20	18
	会社その他営業用	10m ³	30	4	2	25	22
	私 設 浴 場	－	10	－	2	50	30
消火栓	消 火 演 習 の た め	－	－	（15分ごと） 5	－		

② 昭和23年6月30日改正

栓 種	用 途 及 び 種 別	最低料金（1 か月につき）		超過料金 （円）	設備料 （円）	量水器使用料	
		水量・人口	料金（円）			口径 （mm以下）	料金 （円）
専 用 栓	普 通 用	10m ³	40	（1 m ³ につき） 5	（1 栓につき） 8	13	10
	湯 屋 用	100m ³	350	4	8		
	量水器のないもの	5人	40	（1 人増すごと） 10	8		
		（共同栓使用者） 5人	35	10	8		
共用栓	量水器のないもの	5人	30	8	（1 戸につき） 4	16	15
特 設 栓	官 公 署 ・ 学 校 公 共 用 団 体	20m ³	80	（1 m ³ につき） 5	（1 栓につき） 8	20	18
	会社その他営業用	20m ³	120	8	8	25	22
	私 設 浴 場 用	10m ³	50	5	8	50	30
消火栓	消 火 演 習 用	－	－	（15分ごと） 5	－		

③ 昭和25年 4 月24日改正

栓 種	用途 及 び 種 別	最低料金(1 か月につき)		超過料金 (円)	設備料 (円)	量水器使用料	
		水量・人口	料金 (円)				
専 用 栓	普 通 用	10m ³	60	(1 m ³ につき) 7	(1 栓につき) 10	口 径 (mm以下)	料金 (円)
	湯 屋 用	100m ³	400	5	10		
	量水器のないもの	5人	60	(1 人増すごと) 15	10		
		(共用栓使用者) 5人	55	15	10		
共用栓	量水器のないもの	5人	40	12	(1 戸につき) 10	16	13
特 設 栓	官 公 署 ・ 学 校 公 共 団 体	20m ³	120	(1 m ³ につき) 7	(1 栓につき) 10	25	26
	会 社 ・ そ の 他 営 業 用	20m ³	200	12	10	50	100
消火栓	消 火 演 習 用	-	-	(15分ごと) 90	-	100	260
						150	650

④ 昭和28年 3 月25日改正

栓 種	用途 及 び 種 別	最低料金(1 か月につき)		超過料金 (円)	設備料 (円)	量水器使用料	
		水量・人口	料金 (円)				
専 用 栓	普 通 用	10m ³	80	(1 m ³ につき) 9	(1 栓につき) 15	口 径 (mm以下)	料金 (円)
	湯 屋 用	100m ³	600	8	15		
	量水器のないもの	5人	80	(1 人増すごと) 8	15		
共用栓	量水器のないもの	5人	70	18	-	16	20
特 設 栓	官 公 署 ・ 学 校 公 共 団 体	20m ³	180	10	15	25	40
	会 社 ・ そ の 他 営 業 用	20m ³	300	18	15	50	150
	臨 時 用	20m ³	600	25	15	100	390
消火栓	消 火 演 習 用	-	-	(10分ごと) 120	-	150	980

⑤ 昭和30年 2月10日改正

種 別		用 途	最低使用料(1 か月につき)		超過料金 (円)	支栓料 (円)
			水量・人口	料金 (円)		
計 量 栓	専用栓	家 庭 用	10㎡	110	(1㎡につき) 12	-
		官 公 署 用	20㎡	200	12	-
		営 業 用	10㎡	110	18	-
		湯屋・プール用	100㎡	800	10	-
		工 業 用	100㎡	1,100	12	-
	共用栓	家 庭 用	8㎡	70	11	-
	臨 時 用	10㎡	300	35	-	
定 額 栓	専用栓	家 庭 用	5人	110	(1人増すごと) 25	20
		営 業 用	5人	160	35	20
		官 公 署 用	30人	110	25	20
	共用栓	家 庭 用	5人	80	20	20
消 火 栓 ・ 演 習 用		10分間 160円				

量水器使用料	
口 径	料 金
(mm以下)	(円)
16	25
25	50
50	200
100	500
150	900
151以上	1,200

⑥ 昭和31年 4月 1日改正

種 別		用 途	最低使用料(1か月につき)		超過料金 (円)	支栓料 (円)
			水量・人口	料金(円)		
専 用 栓	計 量 栓	家 庭 用	10㎡	150	(1㎡につき) 16	-
		官公署・学校・病院・その他団体用	20㎡	300	16	-
		営 業 用	10㎡	150	20	-
		湯屋営業用及びプール用	100㎡	1,100	13	-
		工 業 用	100㎡	1,300	16	-
	定 額 栓	家 庭 用	5人	160	(1人増すごと) 35	20
		営 業 用	5人	200	45	20
		官公署・学校・病院・その他団体用	5人	150	35	20
共 用 栓		計 量 栓	8㎡	90	(1㎡につき) 14	-
		定 額 栓	5人	100	(1人増すごと) 20	-
消 火 栓		演 習 の た め	10分間 200円			
特 設 栓		船舶・臨時その他	-	-	(1㎡につき) 40	-

量水器使用料	
口 径	料 金
(mm以下)	(円)
16	30
25	60
50	240
100	600
150	1,200
151以上	1,500

⑦ 昭和41年 4 月 1 日改正

用途 \ 区分	基本料金（1 か月につき）		超 過 料 金 (円/㎡)
	水 量 （㎡）	料 金 （円）	
家 庭 用	10	200	25
官公署・学校・病院用	20	400	25
営 業 用	10	200	30
湯 屋 ・ プ ー ル 用	100	1,400	20
工 業 用	100	1,700	25
臨 時 用	-	-	50

量 水 器 使 用 料	
口 径 (mm以下)	料 金 (円)
16	30
25	60
50	240
100	600
150	1,200
151以上	1,500

⑧ 昭和49年11月 1 日改正

用途 \ 区分	基本料金（1 か月につき）		超過料金（1 ㎡につき）	
	水量（㎡）	料金（円）	水量（㎡）	料金（円）
家 庭 用	10	300	11～20	40
			21以上	55
官公署・学校・病院用	20	600	21以上	55
営 業 用	10	300	11～20	50
			21以上	60
湯 屋 ・ プ ー ル 用	100	2,000	101以上	40
工 業 用	100	3,000	101以上	55
臨 時 用	-	-	-	100

量水器使用料	
口 径 (mm以下)	料 金 (円)
16	60
25	120
50	600
100	1,500
150	3,500
151以上	4,500

⑨ 昭和55年4月1日改正

用途 \ 区分	基本料金(1か月につき)		超過料金(1 m ³ につき)		量水器使用料	
	水量 (m ³)	料金 (円)	水量 (m ³)	料金 (円)		
家庭用	10	400	11~20	55	口径	料金
			21以上	80	(mm以下)	(円)
官公署・学校・病院用	20	900	21以上	85	16	60
営業用	10	450	11~20	75	25	120
			21以上	85	50	600
湯屋・プール用	100	2,000	101以上	60	100	1,500
工業用	100	4,500	101以上	85	150	3,500
臨時用	-	-	-	150	151以上	4,500

⑩ 昭和56年4月1日改正

口径又は用途 \ 区分	基本料金(1か月につき)		従量料金(1 m ³ につき)	
	水量 (m ³)	料金 (円)	水量 (m ³)	料金 (円)
13 mm	-	300	1~10	30
20 mm	-	400	11~20	70
25 mm	-	400	21~30	90
40 mm	-	2,000	31~50	100
50 mm	-	3,000	51~100	115
75 mm	-	6,500	101以上	120
100 mm	-	12,000	-	-
150 mm	-	27,000	-	-
200 mm	-	49,000	-	-
300 mm	-	110,000	-	-
公衆浴場用	100	2,500	101以上	60
臨時用	10	3,000	11以上	200

⑪ 平成2年4月1日改正

区分 量水器の 口径又は用途	基本料金（1 か月につき）		従量料金（1 m ³ につき）	
	水 量（m ³ ）	料 金（円）	水 量（m ³ ）	料 金（円）
13 mm	－	400	1～10	40
20 mm	－	500	11～20	80
25 mm	－	600	21～30	110
40 mm	－	2,600	31～50	120
50 mm	－	4,000	51～100	140
75 mm	－	8,500	101以上	160
100 mm	－	16,000	－	－
150 mm	－	35,000	－	－
200 mm	－	64,000	－	－
300 mm	－	143,000	－	－
公衆浴場用	100	3,000	101以上	80
臨時用	10	4,000	11以上	300

⑫ 平成6年4月1日改正

区分 量水器の 口径又は用途	基本料金（1 か月につき）		従量料金（1 m ³ につき）	
	水 量（m ³ ）	料 金（円）	水 量（m ³ ）	料 金（円）
13 mm	－	500	1～10	50
20 mm	－	700	11～20	90
25 mm	－	900	21～30	120
40 mm	－	4,300	31～50	140
50 mm	－	7,200	51～100	160
75 mm	－	15,300	101以上	180
100 mm	－	28,800	－	－
150 mm	－	63,000	－	－
200 mm	－	115,000	－	－
300 mm	－	257,000	－	－
公衆浴場用	100	3,000	101以上	90
臨時用	100	4,000	11以上	360

⑬ 平成10年4月1日改正

区分 量水器の 口径又は用途	基本料金（1 か月につき）		従量料金（1 m ³ につき）	
	水 量（m ³ ）	料 金（円）	水 量（m ³ ）	料 金（円）
13 mm	－	550	1～10	60
20 mm	－	900	11～20	110
25 mm	－	1,100	21～30	150
40 mm	－	5,200	31～50	170
50 mm	－	9,500	51～100	190
75 mm	－	18,900	101以上	205
100 mm	－	37,000	－	－
150 mm	－	72,000	－	－
200 mm	－	135,000	－	－
300 mm	－	312,000	－	－
公衆浴場用	100	4,000	101以上	110
臨時用	10	4,800	11以上	430

⑭ 平成30年4月1日改正

区分 量水器の 口径又は用途	基本料金（1 か月につき）		従量料金（1 m ³ につき）	
	水 量（m ³ ）	料 金（円）	水 量（m ³ ）	料 金（円）
13 mm	－	850	1～5	10
20 mm	－	1,250	6～10	65
25 mm	－	1,850	11～20	120
40 mm	－	7,350	21～30	165
50 mm	－	13,450	31～50	185
75 mm	－	26,700	51～100	210
100 mm	－	52,000	101以上	225
150 mm	－	98,500	－	－
200 mm	－	173,500	－	－
300 mm	－	388,500	－	－
公衆浴場用	100	4,500	101以上	125
臨時用	10	5,400	11以上	485

※消費税転嫁は平成元年度から

(19) 口径別分担金の変遷（税抜）

（単位：円）

口径 \ 年度 分担金	昭和45年度 制定	昭和48年度 改定	平成2年度 改定	平成6年度 改定	平成10年度 改定
13 mm	20,000	25,000	40,000	64,000	89,000
20 mm	30,000	37,000	60,000	96,000	134,000
25 mm	50,000	62,000	100,000	160,000	224,000
40 mm	150,000	190,000	300,000	540,000	810,000
50 mm	300,000	380,000	600,000	1,040,000	1,560,000
75 mm	600,000	750,000	1,200,000	2,160,000	3,240,000
100 mm	1,200,000	1,500,000	2,400,000	4,300,000	6,450,000
150 mm	その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定	6,000,000	10,700,000	16,050,000
200 mm			その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定
300 mm					

※消費税転嫁は平成元年度から

(20) 用途別の使用水量

年度 区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	使用水量 (m³)	構成比 (%)	使用水量 (m³)	構成比 (%)	使用水量 (m³)	構成比 (%)
家庭用	19,103,853	86.20	18,743,392	85.74	18,466,868	85.76
官公署・学校用	581,245	2.62	561,588	2.57	564,295	2.62
営業用	1,813,662	8.18	1,900,916	8.69	1,843,512	8.56
公衆浴場用	0	0.00	0	0.00	0	0.00
工業用	646,310	2.92	649,630	2.97	618,641	2.87
プール用	16,769	0.08	6,111	0.03	40,107	0.19
臨時用	499	0.00	549	0.00	191	0.00
計	22,162,338	100.00	21,862,186	100.00	21,533,614	100.00

(21) 用途別の給水収益

年度 区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	給水収益 (円)	構成比 (%)	給水収益 (円)	構成比 (%)	給水収益 (円)	構成比 (%)
家庭用	3,272,938,815	80.44	3,219,809,494	79.91	3,178,410,199	79.94
官公署・学校用	172,912,215	4.25	167,438,560	4.16	167,882,051	4.22
営業用	438,083,486	10.77	459,499,708	11.40	445,802,519	11.21
公衆浴場用	0	0.00	0	0.00	0	0.00
工業用	177,431,727	4.36	178,129,117	4.42	170,493,477	4.29
プール用	7,164,891	0.17	3,944,279	0.10	13,510,317	0.34
臨時用	327,222	0.01	297,785	0.01	118,299	0.00
計	4,068,858,356	100.00	4,029,118,943	100.00	3,976,216,862	100.00

4 財 務

(1) 企業債の概要

令和6年3月31日現在

借 入 先	発行総額（円）	構成比（％）	未償還残高（円）	構成比（％）
財 務 省	9,526,500,000	39.66	2,596,001,989	20.89
地方公共団体金融機構	14,496,500,000	60.34	9,833,742,161	79.11
合 計	24,023,000,000	100.00	12,429,744,150	100.00

(2) 比較損益計算書

科 目 \ 年 度		令和3年度	
		金 額 (円)	構成比 (%)
収	営 業 収 益	3,738,275,319	85.53
	給 水 収 益	3,698,962,263	84.63
	受 託 工 事 収 益	27,908,524	0.64
	そ の 他 営 業 収 益	9,454,560	0.22
	他 会 計 負 担 金	1,949,972	0.04
益	営 業 外 収 益	632,646,476	14.47
	受 取 利 息 及 び 配 当 金	991,718	0.02
	他 会 計 補 助 金	1,545,689	0.04
	雑 収 益	95,856,436	2.19
	長 期 前 受 金 戻 入	534,252,633	12.22
	特 別 利 益	43,001	0.00
	固 定 資 産 売 却 益	0	0.00
	過 年 度 損 益 修 正 益	43,001	0.00
	合 計	4,370,964,796	100.00
費 用	営 業 費 用	3,337,840,630	93.92
	原 水 及 び 浄 水 費	704,673,961	19.83
	配 水 費	67,020,212	1.89
	給 水 費	137,655,374	3.87
	受 託 工 事 費	20,966,810	0.59
	業 務 費	203,180,329	5.72
	総 係 費	487,966,611	13.73
	減 価 償 却 費	1,682,122,746	47.33
	資 産 減 耗 費	34,254,587	0.96
	営 業 外 費 用	214,221,033	6.03
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	189,556,137	5.34
	雑 支 出	24,664,896	0.69
	特 別 損 失	1,691,262	0.05
	固 定 資 産 売 却 損	0	0.00
	過 年 度 損 益 修 正 損	1,691,262	0.05
	合 計	3,553,752,925	100.00
当 年 度 純 利 益		817,211,871	-

令和4年度		令和5年度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
3,683,554,598	84.97	3,643,397,959	84.93
3,662,835,403	84.49	3,614,742,601	84.26
9,164,672	0.21	15,049,202	0.35
8,954,700	0.21	9,893,070	0.23
2,599,823	0.06	3,713,086	0.09
651,429,102	15.03	646,227,751	15.07
1,198,116	0.03	1,317,325	0.03
1,379,277	0.03	1,209,602	0.03
98,489,572	2.27	97,333,823	2.27
550,362,137	12.7	546,367,001	12.74
104,020	0.00	55,923	0.00
62,000	0.00	16,150	0.00
42,020	0.00	39,773	0.00
4,335,087,720	100.00	4,289,681,633	100.00
3,507,932,727	94.87	3,539,356,905	95.06
814,977,069	22.04	744,462,800	20.00
80,209,873	2.17	144,986,954	3.89
134,245,335	3.63	118,793,691	3.19
6,596,701	0.18	11,866,385	0.32
202,780,582	5.48	209,595,115	5.63
521,887,518	14.11	519,409,073	13.95
1,686,970,637	45.63	1,713,013,705	46.01
60,265,012	1.63	77,229,182	2.07
187,086,933	5.06	177,498,187	4.77
165,213,663	4.47	146,148,680	3.93
21,873,270	0.59	31,349,507	0.84
2,465,320	0.07	6,211,645	0.17
0	0.00	34,265	0.00
2,465,320	0.07	6,177,380	0.17
3,697,484,980	100.00	3,723,066,737	100.00
637,602,740	—	566,614,896	—

(3) 比較貸借対照表

科 目		令和3年度	
		金 額 (円)	構成比 (%)
資 産 の 部	固 定 資 産	44,748,575,666	90.95
	有 形 固 定 資 産	44,746,916,666	90.95
	土 地	1,077,115,300	2.19
	建 物	1,485,354,901	3.02
	構 築 物	37,541,915,829	76.30
	機 械 及 び 装 置	1,766,191,097	3.59
	車 両 運 搬 具	12,993,703	0.03
	工 具 器 具 及 び 備 品	28,362,834	0.06
	建 設 仮 勘 定	2,834,983,002	5.76
	無 形 固 定 資 産	1,659,000	0.00
	電 話 加 入 権	1,659,000	0.00
	流 動 資 産	4,448,927,127	9.05
	現 金 預 金	3,898,640,842	7.92
	未 収 金	416,684,413	0.85
	貯 蔵 品	12,701,872	0.03
	前 払 金	120,900,000	0.25
資 産 合 計		49,197,502,793	100.00

令和 4 年度		令和 5 年度	
金	額 (円)	金	額 (円)
	構成比 (%)		構成比 (%)
	44,418,980,250		44,179,084,046
	90.69		90.33
	44,417,321,250		44,177,425,046
	90.69		90.33
	1,077,115,300		1,077,016,068
	2.20		2.20
	1,571,233,950		1,520,060,056
	3.21		3.11
	39,872,284,625		39,773,958,810
	81.41		81.32
	1,677,847,087		1,535,004,241
	3.43		3.14
	11,583,060		9,365,594
	0.02		0.02
	29,662,049		24,042,326
	0.06		0.05
	177,595,179		237,977,951
	0.36		0.49
	1,659,000		1,659,000
	0.00		0.00
	1,659,000		1,659,000
	0.00		0.00
	4,557,597,197		4,730,528,791
	9.31		9.67
	4,002,820,541		4,110,092,167
	8.17		8.40
	442,480,144		451,462,472
	0.90		0.92
	12,296,512		16,674,152
	0.03		0.04
	100,000,000		152,300,000
	0.21		0.31
	48,976,577,447		48,909,612,837
	100.00		100.00

科 目 \ 年 度		令和3年度	
		金 額 (円)	構成比 (%)
負 債 の 部	固 定 負 債	13,415,953,782	27.27
	企 業 債	12,827,480,782	26.07
	建 設 改 良 等 企 業 債	12,827,480,782	26.07
	引 当 金	588,473,000	1.20
	退 職 給 付 引 当 金	588,473,000	1.20
	流 動 負 債	1,849,856,599	3.76
	企 業 債	1,055,551,470	2.14
	建 設 改 良 等 企 業 債	1,055,551,470	2.14
	未 払 金	476,119,942	0.97
	前 受 金	2,799,077	0.01
	引 当 金	49,303,000	0.10
	賞 与 引 当 金	41,381,000	0.08
	法 定 福 利 費 引 当 金	7,922,000	0.02
	そ の 他 流 動 負 債	266,083,110	0.54
	繰 延 収 益	12,419,916,610	25.25
	長 期 前 受 金	25,126,389,539	-
	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 12,706,472,929	-
負 債 合 計		27,685,726,991	56.28
資 本 の 部	資 本 金	19,879,582,433	40.40
	剰 余 金	1,632,193,369	3.32
	資 本 剰 余 金	13,220,245	0.03
	受 贈 財 産 評 価 額	9,415,714	0.02
	工 事 負 担 金	3,066,634	0.01
	国 県 支 出 金	689,200	0.00
	他 会 計 支 出 金	48,697	0.00
	利 益 剰 余 金	1,618,973,124	3.29
	建 設 改 良 積 立 金	0	0.00
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,618,973,124	3.29
資 本 合 計		21,511,775,802	43.72
負 債 資 本 合 計		49,197,502,793	100.00

令和 4 年度		令和 5 年度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
12,723,419,150	25.98	12,102,224,158	24.74
12,161,844,150	24.83	11,503,606,158	23.52
12,161,844,150	24.83	11,503,606,158	23.52
561,575,000	1.15	598,618,000	1.22
561,575,000	1.15	598,618,000	1.22
1,791,652,826	3.66	1,653,030,347	3.38
973,436,632	1.99	926,137,992	1.89
973,436,632	1.99	926,137,992	1.89
490,815,585	1.00	420,145,190	0.86
6,481,976	0.01	443,811	0.00
45,655,000	0.10	46,318,000	0.10
38,306,000	0.08	38,686,000	0.08
7,349,000	0.02	7,632,000	0.02
275,263,633	0.56	259,985,354	0.53
12,313,317,801	25.14	12,440,892,916	25.44
25,493,451,432	—	26,103,255,992	—
△ 13,180,133,631	—	△ 13,662,363,076	—
26,828,389,777	54.78	26,196,147,421	53.56
20,681,343,686	42.22	21,497,364,685	43.95
1,466,843,984	3.00	1,216,100,731	2.49
13,220,245	0.03	13,220,245	0.03
9,415,714	0.02	9,415,714	0.02
3,066,634	0.01	3,066,634	0.01
689,200	0.00	689,200	0.00
48,697	0.00	48,697	0.00
1,453,623,739	2.97	1,202,880,486	2.46
0	0.00	100,000,000	0.20
1,453,623,739	2.97	1,102,880,486	2.26
22,148,187,670	45.22	22,713,465,416	46.44
48,976,577,447	100.00	48,909,612,837	100.00

5 経営分析

(1) 配水量分析表

区 分				配 水 量 (m³)	説 明
配 水 量	有 効 水 量	有 収 水 量	料 金 水 量	21,533,614	料金徴収の基礎となった水量
			そ の 他	1,711	他会計から維持管理費として収入のある 水量 ・ 消防用水量
			計	21,535,325	
		無 収 水 量	メーター不感水量	861,345	有効に使用された水量のうち、メーター 不感のため料金徴収の対象とならない水 量
			局 内 事 業 用 水 量	87,120	管洗浄作業及び漏水防止作業等水道施設 に係る局内事業に使用した水量
			そ の 他	0	料金及びその他の収入が全くない水量
			計	948,465	
	計			22,483,790	
	無 効 水 量	無 効 水 量	調 定 減 額 水 量	63,927	濁り水や宅内漏水等のため料金徴収の際 の調定により減額の対象となった水量
			そ の 他	1,042,568	・ 配水本管支管からの漏水量 ・ メーター上流側給水管からの漏水量 ・ 他に起因する水道施設の損害等により 無効となった水量及び不明水量
			計	1,106,495	
	総 配 水 量			23,590,285	

(2) 施設の効率性

	算 式	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	91.99	92.25	89.76
施 設 利 用 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	59.34	58.48	59.29
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	91.84	94.14	76.79
最 大 稼 働 率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	64.61	62.12	77.22
配水管使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管総延長}}$	m ³ /m	17.97	17.81	18.03

同規模全国 平均 4 年度	令和 5 年度	備 考
90.11	$\frac{21,535,325}{23,590,285} \times 100 = 91.29$	総配水量のうち料金収入となった水量の割合。数値は高いほど良い。
61.56	$\frac{64,454}{109,852} \times 100 = 58.67$	施設の利用状況や適正規模を判断する指標の一つ。 ※休止施設を除く。
87.79	$\frac{64,454}{69,325} \times 100 = 92.97$	施設が年間を通じて有効に使用されているか判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
70.12	$\frac{69,325}{109,852} \times 100 = 63.11$	100%を超える時は配水能力が最大配水量に不足し、100%を大きく下回る場合は遊休施設を有している。 ※休止施設を除く。
18.55	$\frac{23,590,285}{1,357,434} = 17.38$	配水管が効率的に使用されているかを判断する指標。数値は高いほど良いが、人口密度による影響も考えられる。

(3) 経営の効率性

	算 式	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給 水 原 価	$\frac{\text{総費用－受託工事費－材料・不用品売却原価} \\ \text{－特別損失－長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m ³	136.97	135.22	143.51
供 給 単 価	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m ³	166.95	166.90	167.52
職員一人当たり 給 水 人 口	$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	3,303	3,513	3,560
職員一人当たり 有 収 水 量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m ³	373,765	395,756	397,547
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	62,578	66,257	66,807
職員一人当たり 有 形 固 定 資 産	$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{損益勘定職員数＋資本勘定職員数}}$	千円	567,557	604,688	600,234

同規模全国 平均4年度	令和5年度	備 考
170.87	$\frac{3,723,066,737 - 11,866,385 - 0 - 6,211,645 - 546,367,001}{21,535,325} = 146.67$	有収水量1 m ³ 当たり、どれだけの費用がかかっているかを表している。
169.86	$\frac{3,614,742,601}{21,535,325} = 167.85$	有収水量1 m ³ 当たり、どれだけの収益を得ているかを表している。
3,269	$\frac{194,858}{57} = 3,419$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
343,113	$\frac{21,535,325}{57} = 377,813$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
61,227	$\frac{3,643,398(\text{千円}) - 15,049(\text{千円})}{57} = 63,655$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
478,128	$\frac{44,177,425(\text{千円})}{57 + 19} = 581,282$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。

	算 式	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総資本利益率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 1/2} \times 100$	%	1.66	1.67	1.30
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	122.10	123.00	117.24
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	%	122.18	123.05	117.32
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	%	111.53	111.86	104.94
利子負担率	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金} + \text{その他の企業債・長期借入金} + \text{一時借入金} + \text{リース債務}} \times 100$	%	1.47	1.37	1.26
企業債元金償還金 対減価償却費比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債元金償還金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	%	91.25	93.55	92.87
企業債元金償還金 対給水収益比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債元金償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	27.83	29.03	28.82
企業債利息 対給水収益比率	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	5.72	5.12	4.51
職員給与費 対給水収益比率	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	12.63	11.99	12.53

※総資本＝資本＋負債

同規模全国 平均4年度	令和5年度	備 考
0.96	$\frac{572,770,618}{(48,976,577,447+48,909,612,837) \times 1/2} \times 100 = 1.17$	投下した資本に対する利益率を示す指標。数値が高いほど効率性、収益性が高い。
110.10	$\frac{4,289,681,633}{3,723,066,737} \times 100 = 115.22$	全体的な経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は総収益で総費用を賄えていない。
110.04	$\frac{4,289,625,710}{3,716,855,092} \times 100 = 115.41$	経常的な経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は経常的な赤字の状態にある。
97.94	$\frac{3,643,397,959-15,049,202}{3,539,356,905-11,866,385} \times 100 = 102.86$	主要事業での経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は主要事業で赤字が発生している。
1.28	$\frac{146,148,680+0}{12,429,744,150+0+0+0} \times 100 = 1.18$	負債に対する利子負担の比率を示す指標。数値は低いほど良い。
71.91	$\frac{973,436,632}{1,713,013,705-546,367,001} \times 100 = 83.44$	内部留保資金である減価償却費で、企業債元金償還金が賄われているかを示す指標。数値は100%以下が望ましい。
22.17	$\frac{973,436,632}{3,614,742,601} \times 100 = 26.93$	企業債元金償還金がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。
3.76	$\frac{146,148,680}{3,614,742,601} \times 100 = 4.04$	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。
12.34	$\frac{460,729,954}{3,614,742,601} \times 100 = 12.75$	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。

	算 式	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \times 1/2}$	回	0.12	0.11	0.11
固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \times 1/2}$	回	0.08	0.08	0.08
流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \times 1/2}$	回	0.90	0.87	0.82
未収金回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \times 1/2}$	回	4.97	5.65	8.48
減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産}+\text{無形固定資産}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却費}} \times 100$	%	3.91	3.96	3.76

※自己資本＝資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益

同規模全国 平均4年度	令和5年度	備 考
0.13	$\frac{3,643,397,959 - 15,049,202}{(34,461,505,471 + 35,154,358,332) \times 1/2} = 0.10$	自己資本の活動状況を判断する指標。数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされている。
0.10	$\frac{3,643,397,959 - 15,049,202}{(44,418,980,250 + 44,179,084,046) \times 1/2} = 0.08$	固定資産の利用度を判断する指標。数値が高いほど固定資産が有効に稼働している。
0.73	$\frac{3,643,397,959 - 15,049,202}{(4,557,597,197 + 4,730,528,791) \times 1/2} = 0.78$	流動資産の利用度を判断する指標。数値が高いほど流動資産が有効に稼働している。
7.35	$\frac{3,643,397,959 - 15,049,202}{(446,280,740 + 454,709,803) \times 1/2} = 8.05$	未収金の回収速度を判断する指標。数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されている。なお、「期首未収金」と「期末未収金」は、貸倒引当金を控除する前の未収金残高を意味する。
4.18	$\frac{1,713,013,705}{44,177,425,046 + 1,659,000 - 1,077,016,068 - 237,977,951 + 1,713,013,705} \times 100 = 3.84$	減価償却費が適当か否か及び統一的な償却方法がとられているか否かを判断する指標。年度により極端に変動していれば検討を要する。

(4) 財政状態の健全性

	算 式	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	91.63	90.96	90.69
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	%	28.81	27.27	25.98
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	%	67.70	68.97	70.36
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	94.94	94.51	94.14
固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	135.36	131.88	128.89
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	239.82	240.50	254.38
当 座 比 率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	%	233.40	233.28	248.11
現 金 比 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	181.30	210.75	223.41

同規模全国 平均 4 年度	令和 5 年度	備 考
87.93	$\frac{44,179,084,046}{44,179,084,046+4,730,528,791+0} \times 100 = 90.33$	総資産に占める固定資産の割合を示す指標。固定資産の増大は固定費の増加や資金の固定化をもたらすため、比率は低い方が望ましい。
24.68	$\frac{12,102,224,158}{48,909,612,837} \times 100 = 24.74$	総資本に占める長期負債の割合を示す指標。経営の長期的安全性を測る指標で、比率は低い方が望ましい。
71.26	$\frac{21,497,364,685+1,216,100,731+0+12,440,892,916}{48,909,612,837} \times 100 = 71.88$	総資本に占める自己資本の割合を示す指標。比率が高い方が経営の安全性は高い。
91.65	$\frac{44,179,084,046}{21,497,364,685+1,216,100,731+12,102,224,158+0+12,440,892,916} \times 100 = 93.49$	固定資産が自己資本と固定負債でどの程度賄われているかを示す指標。数値は100%以下であることが必要で、100%を超える場合は不良債務が発生している。
123.39	$\frac{44,179,084,046}{21,497,364,685+1,216,100,731+0+12,440,892,916} \times 100 = 125.67$	固定資産が自己資本でどの程度賄われているかを示す指標。比率が低い程良く、高いと借入金の資金調達を示し財政的不安定を意味する。
297.54	$\frac{4,730,528,791}{1,653,030,347} \times 100 = 286.17$	短期債務に対する支払能力を示す指標。比率は100%以上必要である。
281.61	$\frac{4,110,092,167+(454,709,803-3,247,331)}{1,653,030,347} \times 100 = 275.95$	短期債務に対する現金預金及び現金化されるものによる支払能力を示す指標。比率は100%以上が適当である。
251.55	$\frac{4,110,092,167}{1,653,030,347} \times 100 = 248.64$	短期債務に対する即時的な支払能力を示す指標。比率は100%以上が望ましい。

6 水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、経営の効率化及び事業経営の透明性の確保を目的に、平成 17 年 1 月に公益社団法人日本水道協会の規格として制定され、平成 28 年に改定が行われた。

ガイドラインによる分析は、水道事業を統一した基準で評価するために、地理的条件など、事業体の背景情報（CI：Context Information）を考慮するとともに、事業を客観的な数値で示し、様々な角度から分析するための手段である業務指標（PI：Performance Indicator）を基に行うこととしている。

業務指標を用いることで、他の水道事業体との対比や経年対比により、業務状況を定量的に把握することができ、また、お客様に分かりやすい情報を提供するとともに、今後のサービス向上に活かすことができる。

業務指標は全部で 119 項目あり、水道サービスの目標となる次の 3 つの柱の下に分類される。

- ・安全で良質な水（17 項目）
水道水の安全性をより一層高め、良質な水道水を提供する。
- ・安定した水の供給（57 項目）
いつでもどこでも安定的に水道水を供給する。
- ・健全な事業経営（45 項目）
健全かつ安定的な事業経営を継続する。

鈴鹿市上下水道局では、背景情報 9 項目を踏まえた上で、令和 3 年度から令和 5 年度までの各年度の決算値に基づき、業務指標全 119 項目のうち、算出可能な 113 項目について試算を行った。

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安全で 良質な水	運営管理	水質管理	A101	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値) × 100
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	Σ (給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100
			A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率	Σ (給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100
			A105	重金属濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該重金属濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100
			A106	無機物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100
			A109	農薬濃度水質管理目標比	$\max \Sigma (X_{ij}/GV_j)$
		施設管理	A201	原水水質監視度	原水水質監視項目数
			A202	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積) × 100
			A203	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量/配水池有効容量) × 100
			A204	直結給水率	(直結給水件数/給水件数) × 100
			A205	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数) × 100
		事故災害 対策	A301	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数
			A302	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量) × 100
	施設整備	施設更新	A401	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/給水件数) × 100
安定した 水の供給	運営管理	施設管理	B101	自己保有水源率	(自己保有水源水量/全水源水量) × 100
			B102	取水量1㎡当たり 水源保全投資額	水源保全に投資した費用/年間取水量
			B103	地下水率	(地下水揚水量/年間取水量) × 100
			B104	施設利用率	(一日平均配水量/施設能力) × 100
			B105	最大稼働率	(一日最大配水量/施設能力) × 100
			B106	負荷率	(一日平均配水量/一日最大配水量) × 100

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
mg/L	0.28	0.28	0.28	
%	20.0	40.0	30.0	
%	0.0	10.0	10.0	
%	13.3	13.7	13.6	
%	0.0	0.0	0.0	
%	16.1	16.2	16.7	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.0	0.0	0.0	
—	0.000	0.000	0.000	
項目	69	69	69	
箇所/100km ²	14.2	13.6	13.6	
%	64.9	72.3	34.9	
%	92.3	92.3	92.4	
%	100.0	100.0	98.3	
件	0	0	0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	83.3	82.9	82.3	
円/m ³	0.0	0.0	0.0	
%	99.6	99.8	100.0	
%	58.5	60.8	57.4	休止施設を除く。
%	62.1	79.1	61.8	休止施設を除く。
%	94.1	76.8	93.0	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安定した水の供給	運営管理	施設管理	B107	配水管延長密度	配水管延長/現在給水面積
			B110	漏水率	(年間漏水量/年間配水量) × 100
			B111	有効率	(年間有効水量/年間配水量) × 100
			B112	有収率	(年間有収水量/年間配水量) × 100
			B113	配水池貯留能力	配水池有効容量/一日平均配水量
			B114	給水人口一人当たり配水量	(一日平均配水量/現在給水人口) × 1,000
			B115	給水制限日数	年間給水制限日数
			B116	給水普及率	(現在給水人口/給水区域内人口) × 100
			B117	設備点検実施率	(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数) × 100
		事故災害対策	B201	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数
			B202	事故時断水人口率	(事故時断水人口/現在給水人口) × 100
			B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1,000/現在給水人口
			B204	管路の事故割合	管路の事故件数/ (管路延長/100)
			B205	基幹管路の事故割合	基幹管路の事故件数/ (基幹管路延長/100)
			B206	鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数/ (鉄製管路延長/100)
			B207	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数/ (非鉄製管路延長/100)
			B208	給水管の事故割合	給水管の事故件数/ (給水管件数/1,000)
			B210	災害対策訓練実施回数	年間の災害対策訓練実施回数
			B211	消火栓設置密度	消火栓数/配水管延長
		環境対策	B301	配水量1㎡当たり電力消費量	電力使用量の合計/年間配水量
			B302	配水量1㎡当たり消費エネルギー	エネルギー消費量/年間配水量
			B303	配水量1㎡当たり二酸化炭素(CO2)排出量	[二酸化炭素(CO2) 排出量/年間配水量] × 1,000,000
	環境対策	環境対策	B304	再生可能エネルギー利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力使用量) × 100

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
km/km ²	7.7	7.7	7.8	
%	2.5	4.4	4.4	
%	100.0	100.0	100.0	
%	92.3	89.8	91.3	
日	0.85	0.84	0.79	
L/日・人	334.6	341.0	331.0	
日	0	0	0	
%	99.9	99.9	99.9	
%	11.6	11.5	10.7	
件/10年・箇所	0.00	0.00	0.00	
%	36.4	36.2	34.7	
L/人	142.7	143.0	131.0	
件/100km	1.1	1.1	1.4	
件/100km	0.0	0.0	0.0	
件/100km	0.7	0.9	0.8	
件/100km	2.0	1.5	2.6	
件/1,000件	1.7	1.7	1.7	
回/年	2	2	1	
基/km	2.0	2.0	2.0	
kWh/m ³	0.51	0.51	0.53	
MJ/m ³	1.84	1.84	1.92	
g・CO ₂ /m ³	193.8	193.0	202.0	
%	0.192	0.200	0.248	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安定した水の供給	運営管理	環境対策	B305	浄水発生土の有効利用率	$(\text{有効利用土量} / \text{浄水発生土量}) \times 100$
			B306	建設副産物のリサイクル率	$(\text{リサイクルされた建設副産物量} / \text{建設副産物発生量}) \times 100$
	施設整備	施設管理	B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	$[(\text{ダクタイル鋳鉄管延長} + \text{鋼管延長}) / \text{管路延長}] \times 100$
			B402	管路の新設率	$(\text{新設管路延長} / \text{管路延長}) \times 100$
		施設更新	B501	法定耐用年数超過浄水施設率	$(\text{法定耐用年数を超過している浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$
			B502	法定耐用年数超過設備率	$(\text{法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備などの合計数} / \text{機械・電気・計装設備などの合計数}) \times 100$
			B503	法定耐用年数超過管路率	$(\text{法定耐用年数を超過している管路延長} / \text{管路延長}) \times 100$
			B504	管路の更新率	$(\text{更新された管路延長} / \text{前年度末における管路延長}) \times 100$
			B505	管路の更生率	$(\text{更生された管路延長} / \text{前年度末における管路延長}) \times 100$
		事故災害対策	B601	系統間の原水融通率	$(\text{原水融通能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$
			B602	浄水施設の耐震化率	$(\text{耐震対策の施された浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$
			B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	$[(\text{沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力} + \text{ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力}) / \text{全浄水施設能力}] \times 100$
			B603	ポンプ所の耐震化率	$(\text{耐震対策の施されたポンプ所能力} / \text{耐震化対象ポンプ所能力}) \times 100$
			B604	配水池の耐震化率	$(\text{耐震対策の施された配水池有効容量} / \text{配水池等有効容量}) \times 100$
			B605	管路の耐震管率	$(\text{耐震管延長} / \text{管路延長}) \times 100$
			B606	基幹管路の耐震管率	$(\text{基幹管路のうち耐震管延長} / \text{基幹管路延長}) \times 100$
			B606-2	基幹管路の耐震適合率	$(\text{基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長} / \text{基幹管路延長}) \times 100$
			B607	重要給水施設配水管路の耐震管率	$(\text{重要給水施設配水管路のうち耐震管延長} / \text{重要給水施設配水管路延長}) \times 100$
			B607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率	$(\text{重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長} / \text{重要給水施設配水管路延長}) \times 100$
			B608	停電時配水量確保率	$(\text{全施設停電時に確保できる配水能力} / \text{一日平均配水量}) \times 100$
			B610	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量 / 一日燃料使用量
			B611	応急給水施設密度	応急給水施設数 / (現在給水面積 / 100)
			B612	給水車保有度	給水車数 / (現在給水人口 / 1,000)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
%	0.0	0.0	0.0	
%	100.0	100.0	100.0	
%	65.9	65.9	65.9	
%	0.14	0.20	0.11	
%	0.0	14.4	6.0	
%	19.5	18.8	18.8	
%	16.4	17.6	18.3	
%	0.47	0.37	0.55	
%	0.005	0.005	0.002	
%	0.0	0.0	0.0	
%	79.0	79.0	79.3	休止施設を除く。
%	75.4	75.4	33.1	休止施設を除く。
%	70.4	72.8	85.8	
%	60.4	87.3	95.9	
%	14.8	15.2	16.1	
%	45.1	45.1	46.3	
%	45.1	45.1	46.3	
%	20.8	21.2	22.7	
%	20.8	21.2	22.7	
%	67.9	67.0	70.7	
日	0.4	0.4	0.5	
箇所/100km ²	6.5	6.5	6.5	
台/1,000人	0.010	0.010	0.010	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安定した水の供給	施設整備	事故災害対策	B613	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量/（給水人口/1,000）
健全な事業経営	財務	健全経営	C101	営業収支比率	$\frac{[(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/(\text{営業費用}-\text{受託工事費})]}{\times 100}$
			C102	経常収支比率	$\frac{[(\text{営業収益}+\text{営業外収益})/(\text{営業費用}+\text{営業外費用})]}{\times 100}$
			C103	総収支比率	$(\text{総収益}/\text{総費用}) \times 100$
			C104	累積欠損金比率	$[\text{累積欠損金}/(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})] \times 100$
			C105	繰入金比率(収益的収入分)	$(\text{損益勘定繰入金}/\text{収益的収入}) \times 100$
			C106	繰入金比率(資本的収入分)	$(\text{資本勘定繰入金}/\text{資本的収入計}) \times 100$
			C107	職員一人当たり給水収益	給水収益/損益勘定所属職員数
			C108	給水収益に対する職員給与費の割合	$(\text{職員給与費}/\text{給水収益}) \times 100$
			C109	給水収益に対する企業債利息の割合	$(\text{企業債利息}/\text{給水収益}) \times 100$
			C110	給水収益に対する減価償却費の割合	$(\text{減価償却費}/\text{給水収益}) \times 100$
			C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	$(\text{建設改良のための企業債償還元金}/\text{給水収益}) \times 100$
			C112	給水収益に対する企業債残高の割合	$(\text{企業債残高}/\text{給水収益}) \times 100$
			C113	料金回収率	$(\text{供給単価}/\text{給水原価}) \times 100$
			C114	供給単価	給水収益/年間総有収水量
			C115	給水原価	$\frac{[\text{経常費用}-\text{(受託工事費}+\text{材料及び不用品売却原価}+\text{附帯事業費}+\text{長期前受金戻入})]}{\text{年間有収水量}}$
			C116	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	1か月10m ³ 当たり家庭用料金（口径13mm）
			C117	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	1か月20m ³ 当たり家庭用料金（口径13mm）
			C118	流動比率	$(\text{流動資産}/\text{流動負債}) \times 100$
			C119	自己資本構成比率	$\frac{[(\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益})/(\text{負債}+\text{資本合計})]}{\times 100}$
			C120	固定比率	$\frac{[\text{固定資産}/(\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益})]}{\times 100}$
			C121	企業債償還元金対減価償却費比率	$\frac{[\text{建設改良のための企業債償還元金}/(\text{当年度減価償却費}-\text{長期前受金戻入})]}{\times 100}$
			C122	固定資産回転率	$\frac{(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})}{[(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})/2]}$

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
m ³ /1,000人	0.041	0.041	0.041	
%	111.9	104.9	102.9	
%	123.1	117.3	115.4	
%	123.0	117.2	115.2	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.1	0.1	0.1	
%	2.5	2.9	2.5	
千円/人	66,053	66,597	63,417	
%	11.4	12.3	10.8	
%	5.1	4.5	4.0	
%	45.5	46.1	47.4	
%	29.0	28.8	26.9	
%	375.3	358.6	343.9	
%	123.4	116.7	114.4	
円/m ³	166.9	167.5	167.9	
円/m ³	135.2	143.5	146.7	
円	1,347	1,347	1,347	
円	2,667	2,667	2,667	
%	240.5	254.4	286.2	
%	69.0	70.4	71.9	
%	131.9	128.9	125.7	
%	93.6	92.9	83.4	
回	0.08	0.08	0.08	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
健全な事業経営	財務	健全経営	C123	固定資産使用効率	年間配水量 / (有形固定資産 / 10,000)
			C124	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数
			C125	料金請求誤り割合	誤料金請求件数 / (料金請求件数 / 1,000)
			C126	料金収納率	(料金納入額 / 調定額) × 100
			C127	給水停止割合	給水停止件数 / (給水件数 / 1,000)
	組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数
			C202	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数
			C203	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数
			C204	技術職員率	(技術職員数 / 全職員数) × 100
			C205	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数 / 全職員数
			C206	国際協力派遣者数	Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)
			C207	国際協力受入者数	Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)
		業務委託	C301	検針委託率	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100
			C302	浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100
	お客さまとのコミュニケーション	情報提供	C401	広報誌による情報の提供度	広報誌などの配布部数 / 給水件数
			C402	インターネットによる情報の提供度	ウェブページへの掲載回数
			C403	水道施設見学者割合	見学者数 / (現在給水人口 / 1,000)
		意見収集	C501	モニタ割合	モニタ人数 / (現在給水人口 / 1,000)
			C504	水道サービスに対する苦情対応割合	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)
			C505	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)
			C506	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
m ³ /万円	5.4	5.5	5.3	
m ³ /人	396,000	398,000	378,000	
件/1,000件	0.02	0.02	0.01	
%	92.6	92.4	92.2	
件/1,000件	7.0	6.3	7.9	
件/人	1.39	1.23	1.14	
時間/人	1.8	3.8	3.0	
時間/人	1.9	1.7	2.2	
%	55.4	56.8	56.6	
年/人	7.8	7.6	5.8	
人・日	0	0	0	
人・日	0	0	0	
%	100.0	100.0	100.0	
%	0.0	0.0	0.0	
部/件	1.8	0.9	0.9	
回	13	12	8	
人/1,000人	0.0	0.0	0.0	
人/1,000人	0.0	0.0	0.0	
件/1,000件	0.0	0.1	0.0	
件/1,000件	0.38	0.53	0.46	
件/1,000件	0.05	0.02	0.02	

分類	区分	番号	業務指標	算式
主要背景 情報	水道事業体の プロフィール	CI1	給水人口規模	現在給水人口
		CI2	全職員数	全職員数
	システムの プロフィール	CI3	水源種別	-
		CI4	浄水受水率	浄水受水量/年間配水量×100
		CI5	給水人口1万人当たりの浄水場数	浄水場数/（現在給水人口/10,000）
		CI6	給水人口1万人当たりの施設数	（浄水場数+送・配水施設）/（現在給水人口/10,000）
	地域条件の プロフィール	CI7	有収水量密度	有収水量/計画給水区域面積
		CI8	水道メーター密度	水道メーター数/配水管延長
		CI9	単位管延長	導送配水管延長/現在給水人口

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
人	196,732	195,788	194,858	
人	74	74	76	
-	「深井戸」 「浄水受水」 「表流水（自流）」			
%	14.1	14.6	15.4	
箇所/10,000人	0.36	0.36	0.31	
箇所/10,000人	1.12	1.12	1.03	
1,000m ³ /ha	1.31	1.29	1.27	
個/km	72.0	72.5	72.6	
m/人	6.85	6.90	6.97	

